

神尾たかよし NEWS



埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

前埼玉県議会議長 (第122代)

埼玉県 監査委員

令和2年度 ●特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会 / 警察危機管理防災委員会

令和2年
3月27日
74号

県政報告

県民の安全・安心を守り抜く! 議長退任にあたり。

昨年5月、第122代埼玉県議会議長に就任以来、今日に至るまで、公平・公正かつ円滑な議会運営に全力を傾けてまいりました。こうして、その重責を全うすることができましたことは、地元の皆様はじめ、同志議員の皆様、そして大野県知事をはじめとする執行部皆様の御支援・御協力の賜と心から感謝をしています。

議長就任以来、様々な公式行事や会議に出席し、議長としての職務を果たしてまいりました。特に、天皇陛下の即位礼正殿の儀に参列した事、ラグビーワールドカップで本県が大いに沸いた事、姉妹提携35周年記念式典行事に団長としてオーストラリアを訪問した事は強く印象に残っております。

その一方で、本県を襲った災害には、議会の先頭に立って対処させていただきました。昨年10月、台風により記録的な豪雨は、県内でも氾濫した河川が広範囲で浸水被害を引き起こしました。被災地においては、未だ不自由な生活を強いられている方々が多くいらっしゃいます。一刻も早い復興を願っています。

また、国内では26年ぶりに発生したCSF、いわゆる豚コレラが本県でも確認され、猛威を振るいました。更なる感染拡大を阻止し、風評被害対策を強化すべく努めて参りました。

私は、二元代表制の一翼を担う議会は、チェック機能を果たすだけでなく、県政の課題解決に向けて、積極的に政策提案を行っていくことが大切であると考えています。2月定例会におきましては、「埼玉県ケアラー支援条例」及び「埼玉県受動喫煙防止条例」を自民党派議員による議員提案とし、新たに制定いたしましたことは、正に県民の声の反映であり、その負託に応えるものであると存じます。

今後も一議員として、高齢化対策・災害対策、そして現在正念場を迎えている新型コロナウイルス対策等、本県の厳しい課題に全力で取り組んでまいります。



埼玉県議会2月定例会を開催

令和2年2月20日～3月27日

寄居駅で 5月24日(日)高崎-寄居間を運行

「SL走行記念イベント」開催

私が所属する埼玉県議会八高線・川越沿線活性化議員連盟でJR東日本に対して要望してまいりました八高線でのSL運行!が26年ぶりに実現することとなりました。今後さらに寄居・美里町をはじめとする沿線が活性化されますよう、皆さまのご意見を聞きながら地元自治体と協力し積極的に活動して参ります。

5月24日(日)
寄居駅午前11時頃～



自民党派議員団として

新型コロナ対策を緊急要望!

新型コロナウイルスをめぐっては、日々感染者が確認され不安が広がっています。私が所属する自民党派議員団では、行政による迅速・的確な対応が急務として、大野埼玉県知事に対して緊急要望書を提出しました。

新型コロナウイルス感染症関連に 総額35億円程度の補正予算を編成

■感染拡大防止策と医療提供体制の整備

感染拡大防止策

- * 社会福祉施設のマスク・消毒液の緊急調達や施設の洗浄
- * 田床式(介護施設、児童養護施設等)の個室化改修支援
- * 地域医療介護総合確保基金積立金

入院医療機関の体制強化

- * 感染防護具、人工呼吸器、体外式膜型人工肺(ECMO)簡易陰圧装置の整備
- * 医療機関のマスク、消毒液の緊急調達
- * 医療機関受診体制の整備・入院治療費の公費負担

検査体制の強化

- * 感染症検査体制の整備 / * 保険適用 PCR 検査の公費負担

■学校の臨時休校に伴い生じる課題への対応

- 個人向け緊急小口資金等の特例 * 生活福祉資金貸付制度の拡充など

■事業活動への縮小や雇用への対応

- 中小企業に対する新たな金融支援策 * 県制度融資の利率引き下げなど



令和2年度 災害対策関係など当初予算

災害に強い埼玉県を創るために

令和2年度当初予算は、昨年発生した台風19号や豚熱(CSF、旧称・豚コレラ)などの甚大な被害に対して、災害への対応強化策に手厚く予算を配分し、県民の皆さまの安全・安心を確保する取り組みを実現させる内容となりました。



■激甚化する降雨への対応(県土整備部)

- 新** 県土強靱化緊急治水対策プロジェクト 851,000万円
* 台風第19号での被災を教訓に河川の決壊対策 * 漏水・浸透対策
* 溢水・越水防止対策 * 浚渫の強化など

- 拡** 激甚化する降雨に対応する総合的な治水対策 1,030,200万円

■被災者支援制度の拡充(危機管理防災部) 18,100万円

- 拡** 埼玉県・市町村被災者安心支援制度を拡充し災害救助法が適用されない市町村の半壊世帯を支援

■危機や災害に強い体制づくり(危機管理防災部・警察本部) 20,100万円

- 新** 危機や災害に対処する具体的なシナリオの作成及び図上訓練の実施による関係機関との連携強化(埼玉版FEMA)、**新** 危機管理防災センターの大型映像装置改修、災害発生時等に警察活動で活用する装備資機材の整備など

■CSF(豚コレラ)対策の実施(農林部) 8,700万円

- 拡** CSF ワクチンの接種及び抗体検査、**新** 野生いのししの検査
- 新** ブランド豚の受精卵を凍結し遺伝子を保存など

裏ページに続く



深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!

ホームページ kamiotakayoshi.com

埼玉県議会自由民主党県政調査事務所

神尾たかよし事務所

埼玉県
自民党県議団
提案
全国に先がけて。
埼玉県ケアラー条例制定!

「家族などの介護を行っている人を社会全体で支えていこう」と、総合的な支援計画を作ることを盛り込んだ条例案が、自民党県議団発議で提出され全会一致で可決されました。



介護者の支援をめぐるっては、在宅で介護を行っている人の多くが「悩みやストレスがある。」と回答しているほか、介護を理由に仕事を辞める介護離職者が相次ぐなど問題となっています。

埼玉県は今後、全国で最も早いペースで高齢化が進む事が予想されます。自民党議員団では、介護者支援を進めようと検討を重ね、素案をまとめました。家族や身近な人の介護を無償で行う人を「ケアラー」と位置づけ、県や関係機関などが連携し、社会全体で支える事を基本理念に掲げています。

主な内容
▽県が支援にあたって「推進計画」を策定し具体的な施策を定めること。
▽ケアラーを支援する人材を育成すること。
などが盛り込まれています。

「ケアラー」とは、「介護」「看病」「療育」「世話」「こころや身体に不調のある人への気づかい」など、ケアの必要な家族や近親者・友人・知人などを無償でケアする人の事を指します。また、介護を担う18歳未満の人を「ヤングケアラー」とし、適切な教育の機会を確保するため、必要な支援を行うこととなります。

埼玉県受動喫煙防止条例制定へ!



県民の皆様の受動喫煙による健康影響を防止するため、埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度を昨年6月1日から開始しました。「受動喫煙防止条例」は、これまで国の改正健康増進法で喫煙を認めてきた客席面積100平方メートル以下の小規模飲食店も、禁煙とする内容となります。(ただし、従業員がいない場合や全従業員の承諾がある場合は喫煙できる。)この条例は受動喫煙を避けられる環境を整えるため、違反した場合は5万円以下の過料が科されるようになります。

基本的考え方
▽「望まない受動喫煙」をなくす。
▽受動喫煙による健康影響が大きい子ども、患者等に特に配慮。
▽施設の類型・場所ごとに対策を実施。

令和2年度 全日制高校の
父母負担軽減制度について
変更点 年収720万円未満の世帯まで、
授業料の実質無料化を図ります。
次の3つの要件を満たした方が補助を受けることができます。
①生徒・保護者(※)が共に埼玉県内に在住 ②埼玉県認可の私立全日制高校に在学 ③所得基準を満たしている

令和2年度 深谷市・寄居町・
皆さんの要望を予算として

工事 舗装道整備(下見玉) 痛んだ道路修復します。(児玉町荻川普濟寺線)

工事 道路整備(本庄花園線) 本庄早稲田新幹線へのアクセス道路を作ります。

用地補償 自歩道整備(阿那志) 自転車・歩行者の安全を確保します

工事 河川改修整備(老川・天神川) 河川を整備し水害等の災害を防ぎます。

用地補償 道路改築整備(円良田) 安全に通行できる道路を作ります。(広木折原線)

用地補償 道路改築整備(波久礼) 国道140号線を整備します

工事 道路改築整備(秋山) 狭かった道路を拡張整備します。坂本寄居線

工事 舗装道整備 痛んだ舗装道路を整備します

工事 遊歩道を整備

各地域でのお困りごとご要望をお聞かせください。

神尾たかよし県政報告

安心・成長・埼玉の新時代を創る!

令和2年度一般会計予算

約1兆9,614億円

令和2年度 当初予算 主な新規事業

県民の安全な暮らしを守るために

- 警察官の実質的増員(警察本部).....6,900万円
 - 新 長期研修生の定数枠を有効活用し警察官15人を実質的に増員
- 交通事故防止(県民生活部・警察本部).....6,400万円
 - 新 高度交通自己分析システムの構築、横断歩道の歩行者優先意識の普及 事故多発時の緊急対策の推進など
- 運転免許証更新時の高齢者講習の受け入れ枠拡大(警察本部).....8,700万円
 - 新 高齢者講習施設の新設に向けた設計
- 高齢運転者の安心・安全事業(県民生活部).....400万円
 - 新 シルバー・サポーター制度の周知、協賛事業者の拡大、高齢者運転免許証自主返納サポートセミナー等の実施など
- サイバー犯罪の対応力強化(警察本部).....2,900万円
 - ※サイバー犯罪対処能力養成のための研修の強化。新 解析用ソフトの購入など



医師確保・医療体制の強化のために

- 医療提供体制の強化(保健医療部)
 - 新 後期研修医の獲得・定着.....5,400万円
 - *後期研修病院に指導医及び専門医をチームで派遣、研修資金貸付枠の拡充など
 - 新 医師の職場環境の改善支援.....400万円
 - *産科医師の負担軽減のため、院内助産所・助産師外来の開設を支援
 - 新 在宅医療提供体制の充実.....9,800万円
 - 在宅医療を担う医師を養成するための実践的な研修を実施 *アドバンスケア・プランニングの普及など
- 救急医療体制の強化(保健医療部).....27,900万円
 - 新 ドクターカーを活用した救急医療体制の充実など



オリンピック・パラリンピック成功に向けて

- 東京2020オリンピック・パラリンピック開催
 - 新 大会の成功に向けた取り組みの実施(県民生活部).....162,900万円
 - 新 大会期間中イベントの開催
 - 新 聖火リレーの実施、ボランティア活動の運営など
 - 新 大規模警備等のための装備・体制強化(危機管理防災部・警察本部).....69,900万円
 - 新 関連イベントの実施(県民生活部・産業労働部・農林部).....28,500万円
 - 新 「世界ゴールド祭2020」及び「埼玉 WABISABI 大祭典2020」の開催など
 - 新 レガシーの創出(県民生活部・福祉部・都市整備部).....27,800万円
 - 新 観戦機会の提供、パラリンピックレガシーとして障害者アートの魅力を生かしたイベントを開催など

オリンピック・パラリンピックを契機とした

- 外国人観光客の誘致(産業労働部).....3,200万円
 - 新 外国人観光客を対象にした観光コースの案内
 - 新 サイタマツーリズムメディアセンターの設置など

東京2020オリンピック・パラリンピック後を見据えた埼玉の魅力発信

- 民間連携による魅力ある埼玉の観光づくり(産業労働部).....2,100万円
 - 新 アニメやeスポーツなどの本県ならではの観光スポットやコンテンツを生かして広域の周遊につなげる企画の実施、eスポーツイベントと連携した埼玉プロモーションや県産品の売り込みなど



新 渋沢栄一翁を軸とした観光振興、埼玉県ゆかりの三偉人関連事業の実施(県民生活部・福祉部・産業労働部・教育局).....10,100万円

大河ドラマ「青天を衝け」の主人公に決定した渋沢栄一を軸とし、公共交通機関等を活用した首都圏における広告を展開、ドラマ館の運営等を支援、三偉人(塙保己一・渋沢栄一・荻野吟子)周遊企画の実施、塙保己一没後200周年イベントとしてパネル展開催、渋沢栄一・大河ドラマ関連特別展の開催など

- 埼玉150周年記念事業の実施に向け(県民生活部).....2,000万円
 - 新 記念WEBサイトの開設、新 民間企業等と連携したイベントの開催 PR動画の作成など

地域経済を元気にするために

- 先端産業創造プロジェクトの推進(産業労働部)
 - 新 医療・ヘルスケア機器等の開発・事業化支援.....15,600万円
 - 新 エネルギー製品の開発・事業化支援.....4,000万円
 - 新 CEMS事業への参入支援、開発製品等の販路開拓に対する支援
 - 新 航空・宇宙、モビリティの事業化支援.....10,400万円
 - 新 ロボット・AI・IoT等の開発導入支援.....27,900万円
 - *AI活用機器等の開発や実証に向けた支援、新 簡易で安価なボードコンピュータを活用したものづくり企業のAI・IoT化支援など
 - 新 事業化の促進.....6,800万円
 - 新 社会課題の解決に向けたオープンイノベーションの支援、先端産業支援センター埼玉の運営など



■県内企業の海外ビジネス展開支援(産業労働部).....11,000万円

- 海外ビジネスに関する県内企業のニーズ等を把握する調査の実施
 - *JETRO海外事務所との的確な役割分担に基づいたビジネスサポート拠点の運営、海外における現地大学と連携したジョブフェアの開催など

■渋沢栄一創業プロジェクトの推進(産業労働部).....5,600万円

- 伴走型の創業支援=成長意欲のあるベンチャー企業等に対して、先輩起業家や専門家等による助言指導、ビジネスマッチング・資金調達等の伴走型の支援を実施
 - 新 「(仮称)渋沢栄一起業家サロン」の検討



■スポーツ・芸術のすそ野拡大、産業化

- オリ・パラを契機とした文化技術の発信と活性化(県民生活部).....18,900万円
- スポーツの産業化に向けた支援(産業労働部).....1,300万円
 - *県内スポーツ産業の成長産業化に向けた支援策の検討など

■商店街・中小企業への支援(産業労働部)

- 商店街振興の推進.....6,900万円
 - *集客事業や施設整備に取り組む商店街に対する助成、意欲の高い地域に対して専門家を派遣するNEXT商店街プロジェクトの実施など
- ブッシュ型中小企業支援の実施.....2,700万円
 - *「省力化・省人化」「外国人人材活用」「事業承継」の三大課題について専門的アドバイザーによる訪問支援など



■スマート農業の推進(農林部).....5,800万円

- スマート農業普及推進研究会の設置、モデル経営体による実証(4か所)、施設園芸の省力化に必要なスマート農機の導入を支援(6か所)など

■スマート林業の推進(農林部).....9,200万円

- 航空レーザー・ドローンレーザーを活用した森林資源調査の実施
- 丸太仕分け作業及び需給情報を共有化するための丸太自動認識システム等の導入支援など



未来を切り拓く基盤づくりのために

■埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進(環境部).....3,900万円

- 庁内検討チームを設置し、今後の課題について市町村ヒアリング及び民間企業との意見交換の実施、新 市町村の希望に応じた専門家の派遣、市町村の地域特性を踏まえたまちづくり方策の検討・提示など

■エネルギーの効率的な利用の促進(環境部).....20,100万円

- IoT等を活用した省エネ整備の導入に対する助成
- エネルギー使用量が多い中小企業のCO2削減対策実施状況見える化
- 民間企業からの寄附を活用する新たな仕組み等による市民共同発電事業支援など

■市町村のコンパクトシティの取組推進(都市整備部).....1,800万円

- 将来人口分布や高齢化の進行状況、商業施設の立地などのデータを収集・分析し、「見える化」を実施など

■埼玉版SDGsの推進(企画財政部・環境部・県民生活部・産業労働部).....1,400万円

- 全庁的にSDGsを推進する体制の整備、官民で構成するコンソーシアムの設置*SDGsを自ら取り組む事業者・団体を登録する「SDGsパナシー制度」(仮称)の創設、*取り組み事例の発信
- 環境関連団体等との連携による取組促進、*啓発フォーラムの開催



■「あと数マイルプロジェクト」の推進

- 公共交通の利便性向上策の検討(企画財政部).....1,400万円
 - *有識者会議の設置、利便性向上策や交通流動の調査実施

■新 ミッシングリンクの解消による道路網の多重化(県土整備部).....426,000万円

- ミッシングリンク:道路の未整備区間で、進捗が遅れ途中で途切れている区間のことを指す。

■新 産業拠点を支えるインフラ整備(県土整備部).....101,600万円

■新 ボトルネック箇所の解消による円滑な交通の確保(県土整備部).....98,400万円

かみお 神尾たかよし NEWS



令和2年
7月15日
75号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長
前埼玉県議会議長（第122代）
埼玉県 監査委員
令和2年度 ●特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会 / 警察危機管理防災委員会

6月定例会 新型コロナ“第2波”に備え、過去最大の補正予算 一般会計補正予算 1,591億 8,554万円を議決!!

令和2年6月定例会は、6月15日から7月3日にかけて開催し、主に新型コロナウイルス感染症拡大防止策と第2波への備えを盛り込んだ一般会計補正予算【第5号】107億4,118万1千円及び【第6号】1,484億4,435万9千円の計上などを議決しました。（令和2年度一般会計累計額は2兆1,770億3,002万6千円。）

その内訳は、【第5号】補正予算は、中小企業に対する支援として、「新型コロナウイルス感染症対応資金」及び「経営安定資金」融資枠を拡大するために56億2,690万円、子供たちの学びの機会を確保するため、県立学校のICT環境の早期整備のために9億3,192万9,000円が計上されました。【第6号】補正予算は、6月12日に成立した国の第2次補正予算に対応したもので、県内の中小企業や個人事業主が対象の家賃支援として約120

億2,354万円等が盛り込まれています。

さらに6月定例会では、本会議場での3密を防ぐため、採決時以外は出席議員を3分の2とし、3分の1の議員は別室で審議をする体制とした他、私たち自民党県議団が提案した、県の新型コロナウイルス対策を検証するための特別委員会（定数18名）の設置を決めています。自由民主党議員団 副団長としてあいさつ



自民党新型コロナウイルス感染症対策本部



県議会6月定例会補正予算【第5号】【第6号】の主な事業

事業名	金額(千円)	事業概要
中小企業・個人事業主に対する家賃への支援(産業労働部)	12,023,547 6号補正予算	厳しい経営状況に置かれている県内中小企業や個人事業主等に家賃支援金を支給。(賃借人・賃貸人に支援)
中小企業に対する資金繰り支援(産業労働部)	5,626,900 5号補正予算	県制度融資枠(新型コロナウイルス感染症対応資金と経営安定資金)を拡大。
緊急小口資金等の特例貸付の実施(福祉部)	13,667,941 6号補正予算	緊急小口資金等の特例貸付を継続するために必要な貸付原資を補助。
介護・障害福祉サービス等に対する感染症対策・再開支援(福祉部)	29,715,945 6号補正予算	介護・障害福祉サービス等を提供する事業者の感染症対策やサービス再開に向けた経費を補助。またサービス継続に従事した職員に慰労金を支給。
検査体制の強化(保健医療部)	1,455,276 5号補正予算 80,839,406 6号補正予算	抗原検査の保険適用承認に伴う公費負担、PCR検査の民間委託及び民間検査機関のPCR検査機器整備への助成、発熱外来PCRセンターの検査体制の拡充、医療機関等への感染防護具等の追加配布、入院医療機関の病床確保等への支援、医療機関・薬局等の感染防止対策、医療従事者等への慰労金の支給等。
妊産婦への総合的な支援(保健医療部)	830,982 6号補正予算	妊産婦への寄り添い型支援、分娩前PCR検査費用の助成、PCR検査を実施する産科医療機関の設備整備への助成等。
市長村事業への助成(保健医療部)	1,045,000 5号補正予算 1,045,000 6号補正予算	国からの「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」を活用し市町村が実施する感染拡大防止や医療体制の整備等へ助成【第5号】及び、負担率が国10/10に拡大されたことに伴う増額。【第6号】
学校教育総合支援事業(教育局)	101,472 5号補正予算 1,971,200 6号補正予算	臨時休校に伴う学習の遅れを解消するため、学習指導員を配置する市町村へ補助を実施。

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!

埼玉県の農業・畜産業を守る!



畜産振興対策事業の補正予算に 6億4,245万円

新型コロナウイルス感染に伴う消費の落ち込みや、外食産業での需要低下などで価格が下落している県産和牛肉等について、学校給食で使用することを希望する学校へ提供することで、埼玉県産和牛などの生産農家の皆さんを支援することになりました。

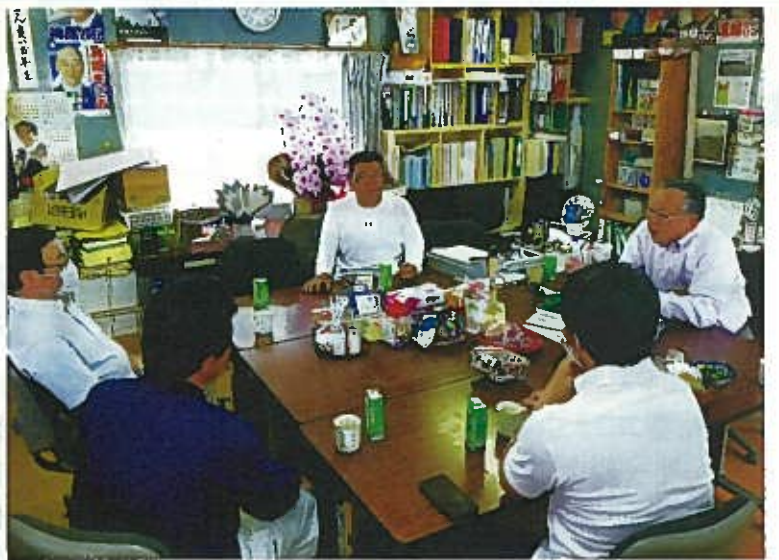
事業内容

- ・給食実施希望校に対し、食育教材と共に和牛肉等を提供。
- ・事業実施主体は、肉牛生産者団体や食肉を販売する業者団体等から構成される学校給食用牛肉供給協議会(仮称、新たに発足)とする予定です。

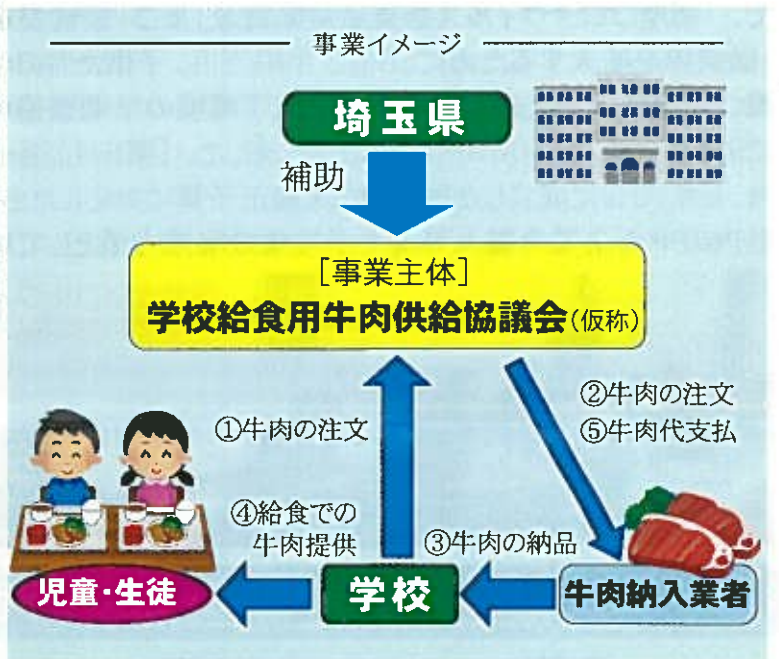


学校給食への和牛肉等提供内容

- (1) 実施内容: 和牛肉等県産牛肉を1人1回100g以内使用する。
年間3回を上限に食育教材と共に提供します。
- (2) 対象: 希望校 569校
予定実人数 23万1,749人
予定回数 平均2.7回/年
- (3) 補助単価: 100gあたり1,000円(定額)(国庫10/10)



地元武州和牛組合の皆さんより切実な要望をいただきました。



CSF(豚コレラ)対策事業の補正予算に 1,526万円

昨年埼玉県内でも発生したCSF(豚熱)対策として、畜産関係施設におけるバイオセキュリティ向上のために必要な施設整備を支援し、主な感染ルートとされる野生いのししの検査を促進することにより、CSFの発生防止を図ります。CSFの感染予防・まん延防止などの措置を的確に講じ、県内養豚業者などをはじめ県民の皆さまの不安の解消に全力を挙げてまいります。



県産農産物販売促進 緊急対策事業の補正予算に 9,309万円

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントの中止や外出・営業の自粛が要請されたため、花きや茶、和牛農家を中心に、売上が大きく落ち込んでいる。このため、インターネットを活用した販売を支援するとともに、飲食店向けの出荷ルートを回復、拡大させるために県産農産物キャンペーンを実施します。

事業内容

- (1) ネット販売支援事業4,666.3万円
ECサイトの立ち上げやビジネス展開に関する研修会を実施し、さらに各農園のECサイトの改善アドバイスを実施する。併せて、ECサイトでの購入に対する割引キャンペーンの実施により、消費喚起を促し、県産農産物の販売促進を図る。
- (2) 埼玉県産農産物緊急応援キャンペーン事業 4,642.3万円
県内の飲食店等を対象に、県産農産物の購入費、割引券発行費用、花の購入費用を支援することで、県産農産物の利用拡大を図る。

埼玉県産牛乳消費拡大キャンペーン

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全国的に学校給食や外食産業における牛乳や乳製品の需要が低下しています。埼玉県では、6月の「牛乳月間」に合わせて、埼玉県産牛乳の消費拡大キャンペーンを実施しました。



県内の乳業向上で生産された牛乳・乳製品応援キャンペーン

<p>大沢牛乳(株) 鴻巣市</p> <p>昔ながらの製法にこだわった風味豊かな牛乳です。</p>	<p>西武酪農乳業(株) 日高市</p> <p>ふるさと埼玉で育まれた美味しい牛乳を安心・安全にお届けします。</p>
<p>(有)戸田乳業 小鹿野町</p> <p>ちちふ路の豊かな自然で育まれた自然豊かな甘みをお届けします。</p>	<p>森乳業(株) 行田市</p> <p>学校給食でお馴染みのわたほく牛乳と同じパッケージです。</p>

学校給食用牛乳の無償提供

JA全農さいたま・埼玉県牛乳普及協会より提供をいただき、5月20日～6月14日、県内子ども食堂(11箇所1万8,700本)フードパントリー(3箇所1,640本)などへ無償提供いたしました。

神尾たかよし NEWS



令和2年
10月25日
76号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

前埼玉県議会議長(第122代)

埼玉県 監査委員

令和2年度 ●特別委員会/自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会/警察危機管理防災委員会

9月定例議会

9月24日~10月14日(21日間)

埼玉県の未来を見据えた積極投資などについて

9月県議会一般質問に登壇!!

神尾 高善氏 (自民、深谷市など)

【質問】本県の交通網は東京を中心とした放射状に発達し、東西方向の交通網が課題。東武アーバンパークライン、JR川越線が乗り入れる大宮駅は東西交通の拠点で、大宮駅を玄関口に鉄道網を整備することで成田空港と大宮駅が東武線経由で直結する。海外から外国人を呼び込めるような環境を整えるべき。川越線は荒川橋りょうを架け換えて複線化し、成田から大宮、そして川越まで外国人を呼び込み、埼玉のおもてなしを味わっていたきたい。複線化は積極的に取り組むべき。知事は



議長退任後初めてとなる一般質問は、最終日の最後を締めくくる質問者として登壇し、埼玉県民の熱い要望の早期実現に向けた施策案などを力強く訴えました。

東西交通網を整えるべき

【大野知事】大宮駅は国の交通政策審議会でも広域的なネットワーク拠点と位置付けられ、現在、さいたま市が大宮駅グランドセントラルステーション化構想を進めている。本県経済と人の交流を一層活性化させる環境整備は大変重要で一つ一つ進んでいる。川越線複線化は県はこれまでJR東日本に対し、重ねて要望してきた。こうした中、JR東日本から県に対し、川越線橋りょう架け換えに関する正式な協議会にオブザーバー参加するといった回答があった。県の粘り強い働き掛け、県民の熱意、県議会の熱心な要望が後押しした。早速、協議会を設置し、検討を進めたい。

神尾たかよし一般質問要旨(令和2年10月6日)

1 未来を見据えた積極的投資について

- (1) 埼玉版時局匡救事業(仮称)について
- (2) 東西交通網の確立に向けて
- (3) 地下鉄7号線の延伸について
- (4) 県庁舎建替えに伴う機能の分散等について
- (5) 財源について

2 診療・検査・医療提供体制の強化について

- 3 救急医療体制の確立について
- 4 「森林環境譲与税」の充実について
- 5 畜産業への積極的な支援について
- 6 職員の健康管理について



成田空港から東武アーバンパークラインを通じ、大宮駅まで直結させることで、大宮を拠点とし全国へ移動させる環境を整えることが、将来あるべき埼玉の姿と考えます。



自民党県議団政調会が取りまとめた「令和3年度政策大綱(合計336項目)」及び「令和3年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望197項目・議員要望41項目)」を大野知事に提出し、令和3年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れをしました。(知事室)

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!



9月定例議会

前回補正に次ぐ大型補正予算で体制を強化！ 新型コロナ専用仮設病棟の整備に着手

令和2年9月定例会は、一般会計補正予算『【第7号】877億4,996万2千円、【第8号】21億3,961万1千円、【第9号】41.4億7,054万5千円』の計上などを議決しました。(令和2年度一般会計累計額は2兆3,083億9,014万4千円となります。)

新型コロナウイルス感染が警戒を要するレベルで続く中、感染患者専用の仮設病棟を運営する医療機関を公募し、その医療機関敷地内や隣接地にプレハブを建て、約320床を確保していく計画です。また、入院医療機関への支援はもとより、人口呼吸器やECMO(エクモ)等の設備整備への支援も強化していきます。

その他、県内景気が急速に悪化していることから、経済活動の回復と「新しい生活様式」への対応として、観光関連事業者への支援や中小企業のオンラインによる販路開拓支援策等への予算も盛り込まれております。



定例会に向けて 自由民主党議員団役員会

高齢者のインフルエンザワクチンを無償化へ

補正予算【第8号】では、新型コロナウイルスに感染すると重症化するリスクの高い高齢者などを対象に、インフルエンザのワクチン接種を無償化にするために、21億3,961万1千円の予算計上を決めました。



対象者

無償化の対象となるのは、65歳以上の高齢者と60～64歳の基礎疾患のある方です。インフルエンザの流行がピークになる1月～2月頃に備えるため、接種期間は10月～12月としています。

かかりつけ医での診察・検査体制を整備

【第9号】補正予算では、季節性インフルエンザの流行期に備えるため、身近な医療機関で新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの両方を診療・検査できる体制の整備をはじめ、助成費の増額、抗原検査費用の増額、生活福祉資金の特例貸付事業への補助金の増額が盛り込まれています。新型コロナに関しては、これまで保健所に設置されている「帰国者・接触者相談センター」で対応していましたが、今後は地域のかかりつけ医を窓口とすることで、より多くの患者に対して検査ができるようになります。医療機関は、県が地域の医師会と協議の上指定し、随時発表いたします。



写真で見る活動報告

県民の声をしっかりと 県政に反映！



深谷駅前 渋沢栄一翁銅像

県議会自民党一期生議員の会で、地元深谷市を視察していただきました。



国道17号本庄道路期成同盟会の皆様と田村議長に要望いたしました。



八高線・川越沿線活性化議員連盟でJR東日本高崎支社に要望に行っていました。



西武鉄道・秩父鉄道沿線活性化議員連盟で西武本社へ要望してまいりました。



美里町・広木折原線

県道広木折原線の道路修復の完了と、円良田湖畔周辺の拡幅状況を調査してまいりました。(美里町円良田地区)



深谷市明戸小通学路

用水路転落防止について地元関係者立合いのもと現地調査を行いました。(深谷市新井地区)



寄居町・荒川玉淀河原

「川の国埼玉はつつプロジェクト」による遊歩道・雀宮公園・親水広場が整備されました。



美里町・正円寺川

要望いただいた支障木伐採工事が完了し、現地確認してまいりました。(美里町猪俣地区)



寄居町・坂本寄居線

県道坂本寄居線秋山地区内の自歩道整備事業の進捗状況を視察しました。

かみお

神尾たかよし NEWS



令和2年
12月21日
77号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

前埼玉県議会議長（第122代）

埼玉県 監査委員

令和2年度 ●特別委員会／自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会／警察危機管理防災委員会

12月定例議会（11月30日～12月18日）

時短協力金として約19億4,283万円（補正予算【第11号】）

県議会12月定例会は11月30日から12月18日にかけて開催され、補正予算等を議決し閉会しました。

補正予算【第11号】19億4,283万2千円は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う飲食店等（対象：さいたま市大宮区、川口市、越谷市）への営業時間短縮要請（第1期：12月4日～17日）に対して、全期間協力した店舗に協力金32万円を支給するためのものです。県はさらに時短期間の延長（第2期：12月18日～27日）と、全期間協力した店舗に協力金40万円を追加支給することを12月15日に発表しました。

なお補正予算【第11号】に関して、私たち自民党県議団は「科学的根拠を生かした新型コロナウイルス感染症対策を求める決議」を提案し、付帯決議として議決しています。

盗撮対策を強化へ！

— 県迷惑行為防止条例の一部改正 —

近年、スマートフォンの急速な普及、撮影機器の高性能化、小型化に伴い、盗撮行為が社会的問題となっています。盗撮された画像データ等は、半永久的に記録され、インターネット上に流出する恐れや個人が特定されるケースも少なくありません。

そこで、自民党県議団では、悪質な盗撮行為等の規制を強化することで、県民生活の平穏を図ることを目指し、プロジェクトチームを組織し、盗撮行為の規制場所、規制行為、罰則等を強化する「埼玉県迷惑行為防止条例の一部を改正する条例案」の制定に向け取り組んで参りました。

12月定例県議会で自民党県議団が議員政策条例として提案し、可決・成立しました。本年4月1日施行となります。

深谷市 寄居町 美里町 新型コロナ&インフル 診療・検査医療機関（11月30日現在）

■必ず事前に電話連絡をしてから受診してください■ 他の症状の患者と接触しないように発熱患者専用の受付時間を設定しています。

市町村	医療機関	住所	電話番号	受診対象者	初診でも可	備考
深谷市	白倉クリニック	深谷市仲町7-5	048-574-0502	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	風間医院	深谷市深谷町7-56	048-571-0054	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
	はしもとクリニック	深谷市西島町2-2-2	048-551-8410	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
	ふかやクリニック	深谷市宿根245-1	048-574-0138	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
	古沢医院	深谷市上柴町西6-4-3	048-572-9901	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	水越医院	深谷市普濟寺1116-11	048-585-2038	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	医療法人良仁会 桜ヶ丘病院	深谷市国濟寺408番地5	048-571-1171	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	深谷赤十字病院	深谷市上柴町西5-8-1	048-571-1511	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	今井医院	深谷市寿町52	048-572-7728	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	医療法人 浩仁会 上柴クリニック	深谷市上野台2321-2	048-574-7770	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	医療法人 葵 深谷中央病院	深谷市原郷500番地	048-571-8032	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	医療法人 おおしまクリニック	深谷市上柴町西6-19-10	048-575-0007	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	斉藤内科医院	深谷市東大沼176番地	048-574-8050	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	内田ハートクリニック	深谷市東方町2-15-6	048-574-0040	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	医療法人 岳洋会 彩花クリニック	深谷市小前田2533-1	048-584-7205	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	高田医院	深谷市原郷4-14	048-573-1244	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	くろや整形外科医院	深谷市田中2643-8	048-583-5888	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	いちごこどもクリニック	深谷市東方町1-10-3	048-551-1515	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
佐藤外科胃腸科内科医院	深谷市内ヶ島803	048-573-6511	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可	
医療法人 社団 優慈会 佐々木病院	深谷市西島町2-16-1	048-571-0242	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可	
ブラーナクリニック	深谷市柏合144-2	048-551-1500	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可	
美里町	医療法人 恵潤会 美里クリニック	児玉郡美里町阿那志225-1	0495-76-0032	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	千田医院	児玉郡美里町根木107-1	0495-76-0041	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	医療法人 樹潤会 うめだクリニック	児玉郡美里町広木970	0495-76-4151	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
寄居町	誠道会 佐伯医院	大里郡寄居町寄居988	048-581-0204	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	医療法人 社団 明和会 おぶすま診療所	大里郡寄居町赤浜965-2	048-582-2211	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	はらしま医院	大里郡寄居町保田原163-7	048-586-0081	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
	医療法人 藤野クリニック	大里郡寄居町寄居1153-1	048-581-1035	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	埼玉よりい病院	大里郡寄居町用土395	048-579-2789	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
町	林りくろう診療所	大里郡寄居町用土5402-6	048-584-7545	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可

※かかりつけ医がない方は **埼玉県受診・相談センター（048-762-8026）**へ
※夜間や休日・緊急時には **県民サポートセンター（0570-783-770）**へ

●検査は、医師が必要と認めた場合に限り行われ、漠然とした不安や陰性証明が欲しいという理由での検査はできません。●診療のみ行い、検査は連携する医療機関等へ引き継ぐものを含んでいません。●公共通機関の利用は控えて受診してください。



要望に対するお応えを必ず報告します。現場に必ず足を運び、進捗状況を確認します

報告

聞く

現場第一主義

新たな対策を講じるため、問題点をじっくりと聴きます。

深谷市・寄居町・美里町 皆様からいただいた、要望に対する進捗状況をご報告します。

それぞれ地域の皆様からいただいたご要望は、スピード感を持ち、迅速かつ確実に関係部署に伝え、その取り組みや対応を求めています。以下はご要望の一部ですが、日頃常に現地調査を行い、問題点や

進捗状況を見極め、皆様の要望に沿う方向で実現させてまいります。いずれのご要望も地域にとっては生活に密着した重要案件であり、私としても一刻も早い実現に向けた全力投球をお約束させていただきます。



道路改築整備(高島)

狭い道路を拡張整備しています。



通学路の安全確保

用水路の蓋を取り付け歩行者の安全を図ります。



自転車歩行者道整備(山河)

誰もが安心して通行できる道路の整備をします。



自転車歩行者道整備(上野台)

誰もが安心して通行できる道路の整備をします。



橋脚整備(後榛沢)

本庄早稲田幹線駅へのアクセス道路を作ります。



舗装道整備(今泉)

傷んだ道路の舗装を修繕しました。



道路改築(阿那志)

自転車歩行者道の整備をしました。



交差点整備(十条)

安全を確保できる交差点が完成しました。



寄居スマートインターチェンジ

田園環境と調和した産業基盤づくりの拠点地域とします。



太陽光発電(広木)

発電を行うから同時に観葉植物ソーラーシェーディング屋根に太陽光発電設備を設置



道路舗装(円良田)

この先の傷んだ道路も舗装修繕します。



交通安全対策(原宿)

交差点に交通表示(停止線)を設置しました。



河川護岸整備(寄居)

川の国は玉はつらつプロジェクトにより親水護岸が整備されました。



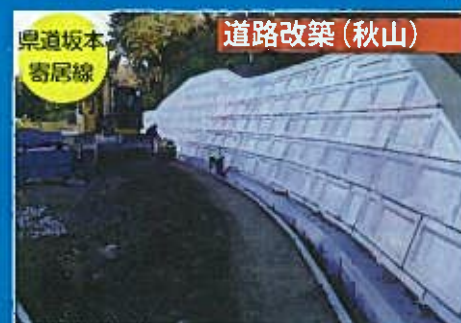
河川改修(末野)

豪雨などによる災害の発生を防止します。



産業団地(桜沢)

産業団地として整備を進めています。



道路改築(秋山)

狭く危険な道路を拡張整備しています。

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!

ホームページ kamiotakayoshi.com



本庄市 神川町 上里町

新型コロナ&インフル 診療・検査医療機関

(11月30日現在)

■必ず事前に電話連絡をしてから受診してください■ 他の症状の患者と接触しないように発熱患者専用の受付時間を設定しています。

本庄市	本間内科皮膚科クリニック	本庄市見福3丁目5-6	0495-27-6360	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	医療法人社団 名山会 山田内科医院	本庄市五十子 1-5-22	0495-24-0108	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	医療法人三光会 そのべ病院	本庄市千代田 3-4-2	0495-21-2171	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	医療法人 生坂医院	本庄市本庄 4-4-12	0495-22-4670	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	医療法人 鈴木外科病院	本庄市児玉町八幡山 293	0495-72-1235	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
	本庄総合病院	本庄市北堀 1780	0495-22-6111	受診対象者	初診でも可	※小児の受診不可
	医療法人柏成会 青木病院	本庄市下野堂 1-13-27	0495-24-3005	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	中村外科医院	本庄市日の出 3-7-26	0495-21-6211	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	松本産婦人科医院	本庄市千代田 1-1-26	0495-24-3377	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	飯塚内科産婦人科	本庄市栄 1-1-33	0495-24-6311	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	昭和産婦人科	本庄市駅南 1-5-23	0495-22-2025	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	本庄早稲田クリニック	本庄市早稲田の杜 3-14-5	0495-71-8707	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	医療法人桂水会 岡病院	本庄市北堀 810	0495-24-8821	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	はにぼんクリニック	本庄市東台 4-8-25	0495-22-3596	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
神川町	関根内科外科医院	児玉郡神川町新里 221-1	0495-77-7667	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
上里町	上里こどもクリニック	児玉郡上里町七本木 5357	0495-35-1070	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診可
	したら眼科クリニック	児玉郡上里町大字金久保 767	0495-33-8333	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	彩の丘クリニック	児玉郡上里町神保原 416-5	0495-71-7166	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可
	昴星クリニック	児玉郡上里町金久保 133-2	0495-34-2202	受診対象者	初診でも可	※小児の受診可
	野澤内科小児科医院	児玉郡上里町七本木 3314-1	0495-33-0922	受診対象者	かかりつけ患者のみ	※小児の受診不可

※かかりつけ医がない方は **埼玉県受診・相談センター(048-762-8026)**へ
 ※夜間や休日・緊急時には **県民サポートセンター(0570-783-770)**へ

●検査は、医師が必要と認めた場合に限り行われ、漠然とした不安や陰性証明が欲しいという理由での検査はできません。●診療のみ行い、検査は連携する医療機関等へ引き継ぐものも含まれています。●公共交通機関の利用は控えて受診してください。

ホームページ kamiotakayoshi.com

県北の **カ** 神尾たかよし
 県政報告

■県政に対するご意見・ご要望は 埼玉県議会 自由民主党県政調査事務所

神尾たかよし事務所まで

深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929
 FAX 048-585-5149

かみお

神尾たかよし NEWS



令和3年
1月18日
78号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

前埼玉県議会議長（第122代）

埼玉県 監査委員

令和2年度 ●特別委員会／自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会／警察危機管理防災委員会

1月臨時議会（令和3年1月7日）

臨時議会で

新型コロナウイルス感染拡大防止のための補正予算 時短協力金として582億20万円を可決！

県議会は、新春7日午後3時より緊急を要する案件につき、臨時議会が開催され、新型コロナウイルス感染拡大防止のための補正予算等を全会一致で可決し、深夜閉会しました。

補正予算【第12号】582億20万円は、新型コロナの感染拡大に伴う飲食店等の営業時間短縮要請に協力した事業者に対し、1月8日から11日の4日間（対象：さいたま市大宮区、川口市、越谷市）について1店舗当たり8万円を協力金とし追加支給するため。また、1月12日から2月7日までの27日間（対象を地域を県内全域に拡大、カラオケ店・バー等を含む全ての飲食店に拡大）については、1店舗当たり最大162万円を協力金として支給することに要する経費をそれぞれ計上するものです。



埼玉県内の全ての飲食店の皆様へ

埼玉県感染防止対策協力金

（第4期：1月12日～2月7日要請分）のご案内

皆様のご協力が新規陽性者の発生を抑え、医療崩壊を防ぐとともに、県民の命を守ることに繋がります。営業時間短縮と感染防止対策の徹底をお願いします。

埼玉県による営業時間短縮の要請（1月12日から2月7日）にご協力いただいた**飲食店（カラオケ店、バー等を含む）**を運営する事業者の皆様に対し、感染防止対策協力金を支給します。

申請期間

要請期間が終了した2月8日以降、速やかに受付を開始予定

支給額

1店舗あたり162万円（全期間協力した場合）

主な支給条件

- ①原則として、令和3年1月12日から令和3年2月7日までの全ての期間において、要請に応じ、夜20時から翌朝5時までの間の営業を行わない（休業含む）こと。※酒類を提供する飲食店は、酒類の提供を朝11時から夜19時までとしていること。※通常時は夜20時以降まで営業をしていたこと。
- ②「彩の国「新しい生活様式」安心宣言」を遵守し、店頭に掲示していること。
- ③「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」のQRコードを店頭に掲示していること。
- ④食品衛生法に基づく飲食店営業許可または喫茶店営業許可、その他必要な許認可を受けていること。

- ⑤暴力団、暴力団員等の反社会的勢力に属する者及び代表者又は役員が暴力団員等となっている法人でないこと。また、暴力団員等が経営に事実上参画していないこと。

*準備等のため協力開始が1月12日に間に合わない場合も、弾力的に対応します。（詳細は、後日ホームページに公開します。）

*埼玉県LINEコロナお知らせシステムのQRコード発行などに時間を要する場合は取得後速やかに掲示をお願いします。

彩の国「新しい生活様式」安心宣言
～ 私たちは以下のすべてを遵守することを誓います～

1 三密を徹底的に回避します ・毎時の換気 ・一定の人数以上の入場制限（屋外でお持ち込んだものを） ・受付や更衣室、喫煙所での密集防止 ・社会的距離の確保	4 安心に向けた工夫をします ・事前予約の最大限の活用 ・衣服のこまめな洗濯
2 感染防止の対策を行います ・発熱などの症状がある方の制限 ・症状のある従業員の出勤制限 ・手洗いや手指の消毒の徹底、手の触れる場所の消毒 ・マスクの着用 ・共用する物類などの最小化 ・貴水・雑巾のついたごみはビニール袋に入れて密閉	5 行いません、行わせません ・閉鎖空間での激しい運動や光熱
3 安全のための設備にします ・入口等に消毒設備、体温計の設置 ・対面場所の確保 ・毎時の換気と消毒の徹底 ・共通タオルの廃止、ハンドドライヤーの使用中止	6 極力制限します ・一度に体験する人数の制限 ・対面での食事や会話の制限
宣言日：令和 年 月 日 名 称： #21164ホームページ / #100 //	7 重症化リスクに配慮します ・高齢者や持病のある方への配慮（高齢者利用時間の設定など）
	8 新しい働き方に向け努力します ・在宅勤務やオンライン会議 ・ローテーション勤務、時差活動

埼玉県
埼玉県の要請に基づき、
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
時短営業を実施します。

○ 実施期間
1月12日（火）
～2月7日（日）

○ 時短営業期間中の営業時間
時 分
～20時00分
※酒類の提供は11時00分～19時00分

○ 通常（時短前）の営業時間
時 分 ～ 時 分

店舗名

各店舗ごとに登録し取得してください。

埼玉県
埼玉県LINEコロナお知らせシステム

登録した店舗は、イベントに誘われていたことがなかったとき、埼玉県から注意喚起のメッセージが届きます。

QRコード

施設名 ●●●レストラン ★★★★★店
▲ 訪問するたび に読み取ってください。

お知らせ登録方法
スマートフォン等でQRコードを読み取る

感染者が発生した時
必要に応じて対象者にお知らせのメッセージを送信します。

1 LINEアプリ「ホーム」画面最上の「ボタ」（登録通知ボタン）を押す

2 「友だち追加」画面の「ボタ」（QRコードボタン）を押す

【お知らせ】
新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、あなたも登録した店舗を支援するために、イベントに参加していただきます。

※ 登録が完了し、店舗が「発生時の対応」の案内が「読み取った」状態のメッセージが届きます。
※ QRコードは「LINE」アプリで読み取る必要があります。

埼玉県健康福祉部 生活安全課 101-8545-9000



『新型コロナウイルス感染症対策に係る地方 財源確保を求める意見書』全会一致で可決！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、都道府県知事は数次にわたる補正予算を編成し、医療体制の整備や休業要請に応じた事業者への協力金の支給などの対策を講じてきたが、地方の歳出は異例の規模に達し、その財源確保が課題となっている。国は、特別交付税による措置や新たな交付金の創設などにより、地方に対する財政面での支援を行っているが、地方の歳出はこれらの充当により賸える水準を超えており、自治体間における財政力格差が新型コロナウイルス感染症対策における手厚さの格差につながることを懸念されている。

国は、本年1月7日に新型インフルエンザ等対策特別措置法(以下「特措法」という。)に基づく緊急事態宣言を再度発出し、さらに、次期通常国会において特措法を改正し、都道府県

知事の権限を強化することとしている。

しかしながら、都道府県知事が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じていくに当たり、財源の確保に制約され、先手を打って有効な対策を講じることが困難であることが喫緊の課題となっており、**特措法の改正により都道府県知事の権限を強化するだけでなく、権限行使の裏付けとなる財源を確保することが必要**である。

よって、国においては、特措法の改正による都道府県知事の権限の強化と併せて、その裏付けとなる十分な財源を確保するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書の全文です。

令和3年1月臨時会の流れを紹介します。

今回の臨時会は、私が当選以来初めてとなる夜間審議となりました。国からの新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言発出を待ち、午後3時から本会議が開会され、緊急性の高い補正予算を決定いたしました。議会運営委員会と全議員で構成する本会議を5回繰り返し深夜閉会いたしました。今後県知事は採決の結果を元に、仕事を進めていきます。

【議会運営委員会・第1回】 14:35~
1 議事日程の確認

1 【本会議・第1回】 15:00~
1 開会
2 会議
3 会議録署名議員の指名
4 会期の決定
5 諸報告
(1) 可決した意見書・決議の処理結果
(2) 説明者
~15:05

【議会運営委員会・第2回】 18:15~
1 1月臨時会付議予定議案について
2 議事日程の確認

2 【本会議・第2回】 18:25~
6 知事提出議案の報告
7 知事提出議案の上程
8 知事の提案説明
~18:40

【議会運営委員会・第3回】 19:20~
1 知事提出議案について
(1) 質疑の有無の確認
(2) 委員会付託の確認
2 議事日程の確認

3 【本会議・第3回】 19:40~
9 質疑
10 委員会付託
~19:45

【付託先常任委員会】 企財、参労 19:45~

【議会運営委員会・第4回】 21:50~
1 各委員会の審査結果の確認
2 意見書
3 議事日程の確認

4 【本会議・第4回】 22:05~
11 各委員会の審査結果報告(文書)
12 知事提出議案の上程
13 各委員長の審査経過報告(口頭)
~22:15

【議会運営委員会・第5回】 22:25~
1 各委員長の報告に対する質疑の有無の確認
2 知事提出議案について
(1) 討論の有無の確認
(2) 採決区分の確認
3 議員提出議案について
(1) 案文及び提案者の確認
(2) 提案説明の有無の確認
(3) 質疑の有無の確認
(4) 委員会審査の省略の確認
(5) 討論の有無の確認
(6) 採決区分の確認
4 議事日程の確認

5 【本会議・第5回】 22:35~
14 各委員長の報告に対する質疑
15 討論
16 採決
17 議員提出議案の報告、一括上程
18 提案説明
19 質疑
20 委員会審査の省略
21 討論
22 採決
23 知事の挨拶
24 閉会
~22:45

神尾たかよし NEWS



令和3年
2月16日
79号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長
前埼玉県議会議長（第122代）
埼玉県 監査委員
令和2年度 ●特別委員会／自然再生・循環社会対策特別委員会
所属委員会 ●常任委員会／警察危機管理防災委員会

深谷市 川本地区 荒川右岸環境整備事業 植松橋下流樹木伐採工事に41,983,700円

川本・本田地区の皆様からご要望をいただき、緊急的な洪水防災対策として、河川敷内樹木の伐採除根工事が行われている荒川植松橋下流右岸（本田地区）の進捗状況を、地元の皆様と一緒に視察確認いたしました。

河川内に繁茂する樹木は、洪水の流下の支障となり倒れた樹木が下流の橋等に悪影響を及ぼします。さらに河川の巡視に支障が出たり、堤体の弱体化、ゴミの不法投棄の温床にも繋がる恐れがあります。

今後とも地域の皆様のご意見・ご要望をいただきながら荒川の環境整備事業を確実に進めてまいります。



工期：令和2年度～令和3年度



導水路復旧工事
この堆積土砂の掘削が行われます。約6600㎡（幅20m×約400～500m深さ約1m）



裏面参照
深谷川本幹線管渠が完成します。

伐採・除根
工事現場

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球！



深谷市 川本地区

芳沼 県営農地防災事業(ため池等整備)を報告します。

【国事業名】農村地域防災減災事業 ため池総合整備工事(地震・豪雨対策型)(一般整備型)

芳沼は大正9年に造成された農業用ため池である為、耐震基準を満たしておらず、決壊時には甚大な被害が発生する恐れがあります。また老朽化によって施設の破損等が見られる状況にもあります。耐震対策を行うことにより、災害の未然防止や被害軽減を図ると共に、老朽化が進行している施設の長寿命化対策を講じる必要があります。

【関係市町村・土地改良区】 深谷市・芳沼用水土地改良区

【実施状況】

令和元年度 用地測量、実施設計等 1式

・事業費(千円) 13,900,000円

・進捗率 10%

令和2年度 堤体改良工 1式・洪水吐下流水路工 1式・用地測量、実施設計 1式

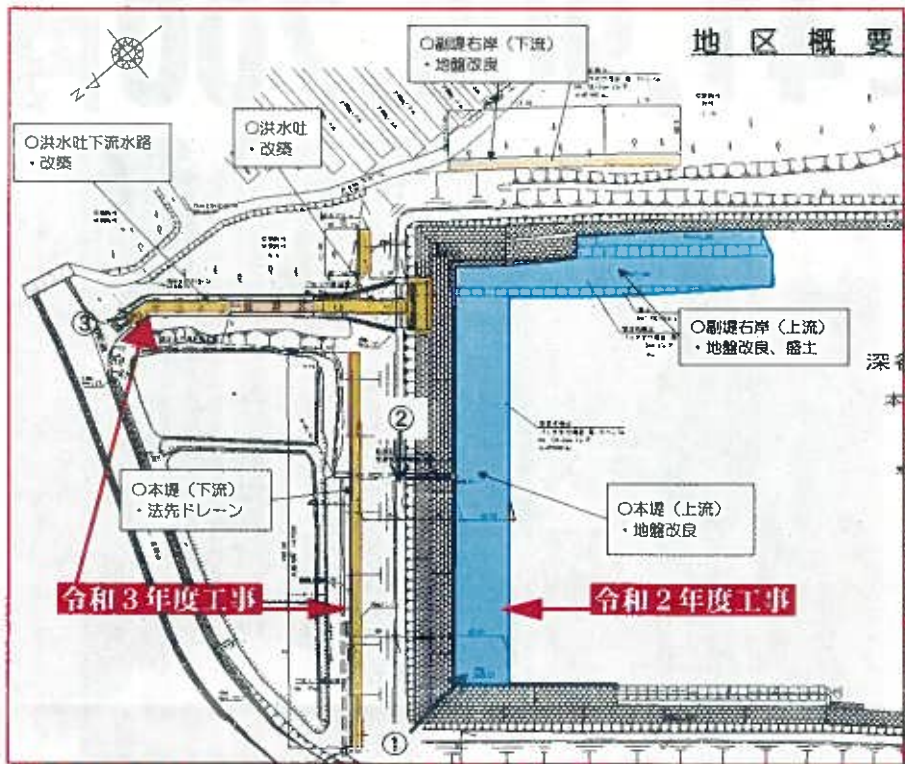
・事業費(千円) 101,500,000円

・進捗率 84%

令和3年度 堤体改良工 1式・洪水吐下流水路工 1式

・事業費(千円) 22,500,000円

・進捗率 100%



荒川上流流域・深谷川本幹線 管渠築造工事梁添架区間

令和2年度

総工費 102,504,600円 が完了します。



この事業は、荒川上流流域下水道事業に位置付けられ、川本第3処理分区から発生する汚水を荒川上流幹線に接続させるためのものです。県道深谷嵐山線(植松橋)橋梁添架区間工事373.7mが完了します。

令和3年度より自然流下区間(351.6m)、接続区間、令和4年度よりマンホールポンプが施工され供用が開始される予定です。



神尾たかよし NEWS



令和3年
3月28日
80号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 総務会長
令和元年度 埼玉県議会議長(第122代)
議会運営委員会 図書室委員会
令和3年度 ● 常任委員会 / 福祉保健医療常任委員会
所属委員会 ● 特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会

県民の安全・安心を守り抜く!

新型コロナウイルス感染症の蔓延で、緊急事態状況中など皆様におかれましては、外出の自粛や施設の利用制限など、大変不安な日々をお過ごしのことと拝察致します。

また、この厳しい状況の中で、医療の最前線で感染リスクに立ち向かいながら、新型コロナウイルス感染症と闘う医療に従事されている皆さまはじめ、地域社会を支える各業界の皆様方におかれましては、大変なご尽力を頂いていることに厚く御礼申し上げます。

令和3年2月県議会は、2兆1,393億6,522万円の令和3年度予算や自民党県議団が提案した「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」案などを可決して、3月26日に閉会いたしました。

埼玉県の未来を拓き、安心安全で県民の皆様の暮らしに寄り添う県政の実現を目指し、引き続き全力投球で取り組んでまいります。

神尾たかよし NEWS(県政報告)今号では、地元各地域ごとの令和3年度県土整備予算か所を写真入りでお知らせしています。ご不明な点、他のご要望などございましたら事務所までお声がけ下さいますようお願い申し上げます。皆様の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

埼玉県議会議員

神尾高喜



皆様のご要望にお応えした舗装工事が早々に完了しました。

県道広木折原線の早期整備実現へ!

県道広木折原線は、美里町と寄居町を結ぶ重要な幹線道路ですが、円良田湖周辺は狭あい、かつ屈曲しており、大型車の通り抜けは困難な区間があります。この状況が改善されれば観光名所となって円良田湖にも観光バスが来ることが可能であり、この地域の活性化につながるものと考えております。さらには、県道広木折原線を延伸し、寄居スマートICへと繋げ周辺交通の利便性を向上させることが重要です。

自民党県議団が提案

令和3年10月施行

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」を可決!

埼玉県議会2月定例会では、自民党県議団が提案した「エスカレーターに立ち止まって乗ることを努力義務として課す」条例案を可決制定いたしました。全国の都道府県で初めてとなる条例の制定です。

この条例は、エスカレーターの安全な利用に関する責務、エスカレーターの利用及び管理に関し、必要な事項を定めることで、安心して暮らせる社会の実現を目的としています。

県民と県・事業者の3者にエスカレーターの安全な利用に向けた責務を課し、県民に対しては、エスカレーターに立ち止まった状態で乗ることを求め、県は啓発活動の強化、事業者は周知徹底を図るものです。なお、違反した場合の罰則は定めません。

平成30年～令和元年の全国のエスカレーター事故件数は1,550件で、約6割が「転倒」で占められています。埼玉県もこうした状況を問題視して、昨年8～9月エスカレーターでの歩行自粛を求める「立ち止まって乗ろうエスカレーター」キャンペーンを展開したところでした。

本来、エスカレーターは歩くことを想定して作られておらず、エスカレーター上での歩行は重大な事故につながりかねません。慣習を改めるのはなかなか困難ですが、多様性を理念に掲げる東京五輪の開催を控え、弱者への配慮が求められる今だからこそ、これまでの慣習を改める良いタイミングかと思えます。



条例案の採決に対する各会派の賛否は以下の通りです。

賛成	○	自	県	フ	公	共	改	無
反対	×	民	民	ォ	明	産	革	所
第6号議案	○		×	ー	○	党		属
				ラ				
				ム				
				主				





速報版

令和
3年度

美里町の県土整備予算

皆さまのご要望を予算確保しました。



関越道 寄居スマートIC 3月28日全方向開通。

寄居PA（パーキングエリア）に接続するスマートICとして下り線側は2019年に先行開通。そして3月28日、いよいよ上り線の完成で上下線とも出入口を持つスマートICとして運用が始まりました。

利便性向上はもちろん交通集中の緩和、地域経済の活性化と雇用強化などが期待されます。また災害発生時、物資輸送や人命救助等、災害時におきましても大きく貢献できるようになります。

「建設業関連」の持続的発展に資する 課題解決に関する要望書を知事に提出。

自由民主党議員団から要望で、令和3年度県の公共事業費は、防災・減災対策を強力に推進するため、13ヶ月予算ベースで前年度比2割増を計上する事になりました。以下は具体的な要望内容です。

1. 最低制限価格を更に引き上げること。
2. 県内企業の入札参加機会の拡充を図り、以下の取組を推進すること。
 - (1) 積極的に分離・分割発注を行うこと。
 - (2) 入札参加条件におけるJV工事の施工実績は、県内企業である中小事業者の施工実績も適切に評価すること。
3. 上記取組につき、県内市町村への周知を徹底すること。

自民県議団 令和3年度予算等に対する 美里町要望対応状況

■河川の水害対策について。

●河川改修費・・・・・・・・・・607.050万円

美里町の一級河川志戸川・天神川については、令和2年度は水位低下対策として河道掘削を実施しており、令和3年度は計画的な河川改修を検討。

■林地開発における緩衝帯の設置について。

埼玉県林地開発許可事務取扱要領に基づく技術的基準に基づき、客観的かつ適正に判断します。災害防止の観点ではないが、緩衝帯に類似するものとして環境保全の観点から、原則とし林地開発区域の周辺部に配置する残置森林等の設置が定めがあり、これに基づいて各事案ごとに適正に対応します。

■県道広木折原線の寄居スマートICまでの延伸について。

町が整備主体として取り組みを進める場合は、技術的助言などを支援してまいります。



工事

橋りょう修繕(下児玉)

工事

舗装道整備(小茂田)

傷んだ舗装を修繕します(蛭川普済寺線)

5

橋のひび割れ等を補修します(蛭川普済寺線・東橋)



工事

橋りょう修繕(沼上)

6

橋脚の補強を行います(熊谷児玉線・新上宿橋)



工事

舗装道整備(広木)

4

傷んだ舗装を修繕します(国道254号)



工事

砂防維持修繕(広木)

8

護岸を修繕します(扮木川)

委託工事

用地補償

道路改築整

安全に通行できる道路を作(広木折原線)

各地域でのお困りごととご要望をお聞かせください。

夢のある県北地域へ!

2021 (令和3年) 3月



河川管理施設の修繕を行います



傷んだ舗装を修繕します (蛭川普濟寺線)



安全に通行できる歩道を作ります (本庄寄居線)



護岸の修繕などを行います



傷んだ舗装を修繕します (熊谷児玉線)



傷んだ舗装を修繕します (本庄寄居線)

●赤丸数字・・・令和3年度予算
●青英文字・・・令和2年度2月補正予算

安心・成長・埼玉の新時代を創る！

令和3年度一般会計予算

約2兆1,393億6,522万円

令和3年度当初予算 主な新規事業

県民の安心で安全な暮らしを守る

- **新型コロナウイルス感染症対策 (保健医療部)** 10,011,700万円
 - 新 医療提供体制の強化と検査体制・軽症者等療養体制の確保。ワクチン接種体制の整備。
- **感染拡大防止等と呼び掛ける特別広報 (県民生活部)** 30,000万円
 - 新 SNS やテレビ・ラジオ等による特別広報を実施。
- **介護施設等への支援 (福祉部)** 189,200万円
- **飲食店への支援 (産業労働部)** 42,000万円
 - 新 介護施設や飲食店等が取り組む感染防止対策を支援。
- **県土強靱化に資する流域治水対策の加速化 (県土整備部)** 1,120,100万円
 - 新 国と連動して県土の強靱化に資する流域治水対策を推進。
- **災害に備えた医療体制の強化 (保健医療部)** 5,500万円
 - 新 災害拠点病院と連携し、新たに災害時連携病院を整備し、災害時の患者受入体制の円滑化。
- **熊谷児童相談所・一時保護所の一体整備 (福祉部)** 69,500万円
 - 新 現熊谷児童相談所南側の旧消費生活支援センター跡地に熊谷児童相談所を整備。
- **児童相談所の機能強化 (福祉部)** 6,300万円

DXの推進と県経済の回復と成長

- **手続のオンライン化の推進 (企画財政部)** 2,700万円
 - 新 一度入力した情報の再入力を不要とするため、新たなシステムを整備。
- **自動車税等の納税キャッシュレス化の推進 (総務部)** 7,600万円
 - 新 スマートフォンを活用した納税方法を導入し、利便性向上を推進。
- **中小企業のデジタル化支援 (産業労働部)** 1,400万円
 - 新 新たにDX推進員を設置し、経営支援の体制強化を図るとともに、デジタル化導入先進事例の発信を行う。
- **中小企業の事業継続等に対する支援 (産業労働部)** 融資枠：6,500億円
 - 新 セーフティネット系資金の融資要件緩和による資金繰り支援の強化。
- **持続可能な農業の確立 (農林部)** 3,900万円
 - 新 県産米の取扱店拡大の取組を進めるとともに、オンラインで花きや狭山茶の販売を促進。

魅力ある埼玉の発信

- **渋沢栄一翁など埼玉三偉人のPR・誘客 (産業労働部)** 2,400万円
 - 新 渋沢栄一翁が主人公の大河ドラマ放送を好機と捉え、渋沢翁をはじめ埼玉三偉人ゆかりの地への誘客に取り組む。
- **埼玉150周年記念事業の実施 (県民生活部)** 3,900万円
 - 新 記念式典・イベントの開催、特設Webサイト及びSNSの運営。
- **東京2020オリンピック・パラリンピック大会の成功に向けた取組の実施 (県民生活部)** 184,100万円
 - 新 ホストタウンや事前キャンプ地での新型コロナウイルス感染症対策。

持続可能で豊かな未来への投資！

- **Next 川の再生の推進 (県土整備部)** 111,500万円
 - 新 民間のアイデアやノウハウを活用した水辺空間の利活用を促進。
- **動物園におけるSDGsの推進 (都市整備部)** 6,000万円
 - 新 こども動物自然公園における谷戸環境の再生・絶滅危惧種の保全。
- **子ども食堂による子供のEQの向上 (福祉部)** 500万円
 - 子ども食堂における体験活動や学習支援を推進。
- **働き方改革の推進 (産業労働部)** 3,300万円
 - 新 企業へのアドバイザー派遣やセミナー開催などを通じて男女が共に働きやすい環境路整備。
- **子供や若者の国際交流支援 (県民生活部・教育局)** 6,800万円
 - 新 オンラインと現地訪問を組み合わせた国際交流などを実施。
- **「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進 (環境部・都市整備部)** 1,200万円

未来を見据えた基盤づくり

- **コンパクト、スマート、レジリエントの3つの要素でまちづくりに取り組む市町村を支援。**
- **「あと数マイルプロジェクト」の推進**
- **直轄事業と連携した骨太の道づくり (県土整備部)** 435,300万円
 - 新 県管理道路の重点整備による新たな幹線道路網の構築。
- **県立高校の再編整備 (教育局)** 5,900万円
 - 新 令和5年度に開校予定の児玉新校(仮称)と飯能新校(仮称)に係る改修等の設計を実施。
- **特別支援学校の整備 (教育局)** 295,800万円
 - 新 令和5年度開校に向けた高校内分校3校の整備等。

5か年計画に基づく各施策の推進

- **保育士の確保・定着の促進 (福祉部)** 28,600万円
 - 新 潜在保育士を対象とした最新の保育事情を学ぶ復職支援プログラム等の実施。
- **地域包括ケアシステムの構築 (福祉部)** 11,100万円
 - 新 「ケアラー月間」を創設し、ケアラー支援に関する普及啓発等の実施。
- **サステナブルな病院等の経営支援** 7,000万円
 - 新 病院職員を対象にDPCデータの分析手法等を学ぶ研修会の開催。コロナ後を見据えた病院経営の支援。
- **警察業務の効率化による警察力の強化** 29,500万円
 - 新 警察官約40人分の増員効果を実現し犯罪情勢等に即した体制を確保。
- **危機管理防災体制の強化 (危機管理防災部)** 2,200万円
 - 新 危機や災害に対処するための具体的なシナリオの充実。
- **家畜伝染病の防疫体制の強化 (農林部)** 9,000万円
 - 新 家畜伝染病発生時に必要な情報を一元管理する家畜衛生情報共有システムを構築。
- **県独自の学力・学習状況調査の実施及び調査結果の活用 (教育局)** 24,300万円
 - 新 小・中学校に整備されるタブレット等を活用したC B T調査を試行。

多彩な人材が活躍できる社会をつくる

- **若者人材の県内企業への就職支援 (産業労働部)** 7,300万円
 - 新 合同企業面接会などを開催し、県内大学生と県内企業のマッチング等を支援。
- **地場産業のチャレンジ支援 (産業労働部)** 800万円
 - 新 ウィズコロナ時代に対応した新たな事業展開等に対する支援。

埼玉の農林業の成長産業化を支援する

- **埼玉農業の競争力・生産基盤強化 (農林部)** 4,000万円
 - 新 水田地帯における農業の高収益化を図るため、排水改良を中心とするほ場整備を行い、野菜導入の効果を実証。
- **地域公共交通の活性化 (企画財政部)** 34,200万円
 - 新 秩父鉄道によるICカード乗券システムの導入を支援。

循環型社会づくりの推進 (環境部)

- **循環型社会づくりの推進 (環境部)** 1,400万円
 - 新 プラスチックの循環モデルの構築に向けコンソーシアムを結成し、市町村や事業者と連携した効率的な回収方法を検証。
- **豊かな自然と共生する社会をつくる**
- **地域間連携による森林整備の支援 (農林部)** 900万円
 - 新 森林整備や都市部での木材利用を促進するための「マッチングサポートセンター」の設置。

県民が誇れる埼玉の魅力を高める

- **県営公園の整備 (都市整備部)** 25,000万円
 - 新 大宮スーパー・ボールパーク構想の調査・検討
- **支え合いで魅力ある地域社会をつくる**
- **LGBTQ等性の多様性の理解促進とアライの見える化 (県民生活部・教育局)** 800万円

かみお 神尾たかよし NEWS

寄居版



令和3年
3月28日
81号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 総務会長
令和元年度 埼玉県議会議長(第122代)
議会運営委員会 図書室委員会
令和3年度 ●常任委員会/福祉保健医療常任委員会
所属委員会 ●特別委員会/自然再生・循環社会対策特別委員会

県民の安全・安心を守り抜く!

新型コロナウイルス感染症の蔓延で、緊急事態状況中など皆様におかれましては、外出の自粛や施設の利用制限など、大変不安な日々をお過ごしのことと拝察致します。

また、この厳しい状況の中で、医療の最前線で感染リスクに立ち向かいながら、新型コロナウイルス感染症と闘う医療に従事されている皆さまはじめ、地域社会を支える各業界の皆様方におかれましては、大変なご尽力を頂いていることに厚く御礼申し上げます。

令和3年2月県議会は、2兆1,393億6,522万円の令和3年度予算や自民党県議団が提案した「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」案などを可決して、3月26日に閉会いたしました。

埼玉県の未来を拓き、安心安全で県民の皆様の暮らしに寄り添う県政の実現を目指し、引き続き全力投球で取り組んでまいります。

神尾たかよし NEWS(県政報告)今号では、地元各地域ごとの令和3年度県土整備予算か所を写真入りでお知らせしています。ご不明な点、他のご要望などございましたら事務所までお声がけ下さいますようお願い申し上げます。皆様の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 **神尾高善**



寄居桜沢地区(仮称)産業団地 地域の活性化と均衡ある発展を!

埼玉県企業局では、地域の活性化と県土の均衡ある発展を図るため、産業団地を整備しています。

- 所在地 大里郡寄居町大字桜沢地内
- 交通アクセス 関越自動車道 花園 IC から 3.0km、秩父鉄道桜沢駅から 0.3km
- 事業面積 127,600 平方メートル
- 分譲面積 合計 105,000 平方メートル
- 引渡し時期 令和4年度(予定)

自民党県議団が提案

令和3年10月施行

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」を可決!

埼玉県議会2月定例会では、自民党県議団が提案した「エスカレーターに立ち止まって乗ることを努力義務として課す」条例案を可決制定いたしました。全国の都道府県で初めてとなる条例の制定です。

この条例は、エスカレーターの安全な利用に関する責務、エスカレーターの利用及び管理に関し、必要な事項を定めることで、安心して暮らせる社会の実現を目的としています。

県民と県・事業者の3者にエスカレーターの安全な利用に向けた責務を課し、県民に対しては、エスカレーターに立ち止まった状態で乗ることを求め、県は啓発活動の強化、事業者は周知徹底を図るものです。なお、違反した場合の罰則は定めません。

平成30年～令和元年の全国のエスカレーター事故件数は1,550件で、約6割が「転倒」で占められています。埼玉県もこうした状況を問題視して、昨年8～9月エスカレーターでの歩行自粛を求める「立ち止まって乗ろうエスカレーター」キャンペーンを展開したところです。

本来、エスカレーターは歩くことを想定して作られておらず、エスカレーター上での歩行は重大な事故につながりかねません。慣習を改めるのはなかなか困難ですが、多様性を理念に掲げる東京五輪の開催を控え、弱者への配慮が求められる今だからこそ、これまでの慣習を改める良いタイミングかと思えます。



- 手すりをつかむ
- 歩かない

条例案の採決に対する各会派の賛否は以下の通りです。

賛成	○	自	県	フ	公	共	改	無
反対	×	民	民	ォ	明	産	革	所
第6号議案	○	○	×	ー	○	党	○	属
				ラ				
				ム				
				主				

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!





速報版

令和3年度

神尾たかよし NEWS

元気な埼玉

寄居町の県土整備予算

皆さまのご要望を予算確保しました。



関越道 寄居スマートIC 3月28日全方向開通。

寄居PA（パーキングエリア）に接続するスマートICとして下り線側は2019年に先行開通。そして3月28日、いよいよ上り線の完成で上下線とも出入口を持つスマートICとして運用が始まりました。

利便性向上はもちろん交通集中の緩和、地域経済の活性化と雇用強化などが期待されます。また災害発生時、物資輸送や人命救助等、災害時におきましても大きく貢献できるようになります。

「建設業関連」の持続的発展に資する課題解決に関する要望書を知事に提出。

自由民主党議員団から要望で、令和3年度県の公共事業費は、防災・減災対策を強力に推進するため、13ヶ月予算ベースで前年度比2割増を計上する事になりました。以下は具体的な要望内容です。

1. 最低制限価格を更に引き上げること。
2. 県内企業の入札参加機会の拡充を図り、以下の取組を推進すること。
 - (1) 積極的に分離・分割発注を行うこと。
 - (2) 入札参加条件におけるJV工事の施工実績は、県内企業である中小事業者の施工実績も適切に評価すること。
3. 上記取組につき、県内市町村への周知を徹底すること。

自民県議団 令和3年度予算等に対する寄居町要望対応状況

- 高速自動車道周辺産業集積について。
 - 寄居桜沢地区産業団地整備事業費・・・・・・・・・・4,968万円
 圏央道や東京外環自動車道の県内開通、さらには東埼玉道路や新大宮上尾道路の整備が進む中で、埼玉県における企業立地ニーズはますます高まっている。そのニーズに的確に対応するとともに、県民生活の向上や雇用の確保のため、産業団地を整備を進めます。
- 県道赤浜小川線の道路改良推進・赤浜バイパス（仮称）の早期完成について。
 バイパス整備を実施している富田から牟礼の区間は引き続き用地買収を進めます。まとまった用地が出来た個所から工事を進めます。県道赤浜小川線の歩道整備は寄居カントリークラブ入り口390mの区間の用地取得を進めます。
- 森林経営管理制度の推進について。
 木造流通体制の構築は市町村、設計者、木材産業関係者等のマッチングを支援。木造建築技術アドバイザー制度により、技術的支援や情報を提供し、公共施設等への県産木材利用拡大を推進します。



委託 社会資本整備(末野) 安全に通行できる道路を作ります(国道140号)



委託工事 用地補償 道路改築整備(末野) 安全に通行できる道路を作ります(広木折原線)



工事 橋りょう修繕(寄居) ひび割れの補修を行います(長瀬玉淀自然公園線・寄居橋)



工事 災害防除(折原) 安全に通行できる道路を作ります(国道140号)



工事 舗装道整備(折原) 傷んだ舗装を修繕します(国道140号)

各地域でのお困りごとや要望をお聞かせください。



用地の買収や測量設計等を行います (少林寺川)



傷んだ橋のひび割れ補修をします (国道140号・寄居陸橋)



補修設計を行います (国道140号・折原2号橋)



橋のひび割れの補修を行います (飯能寄居線・八高陸橋)



傷んだ橋のひび割れ補修をします (国道140号)



歩道の整備を行います (坂本寄居線)



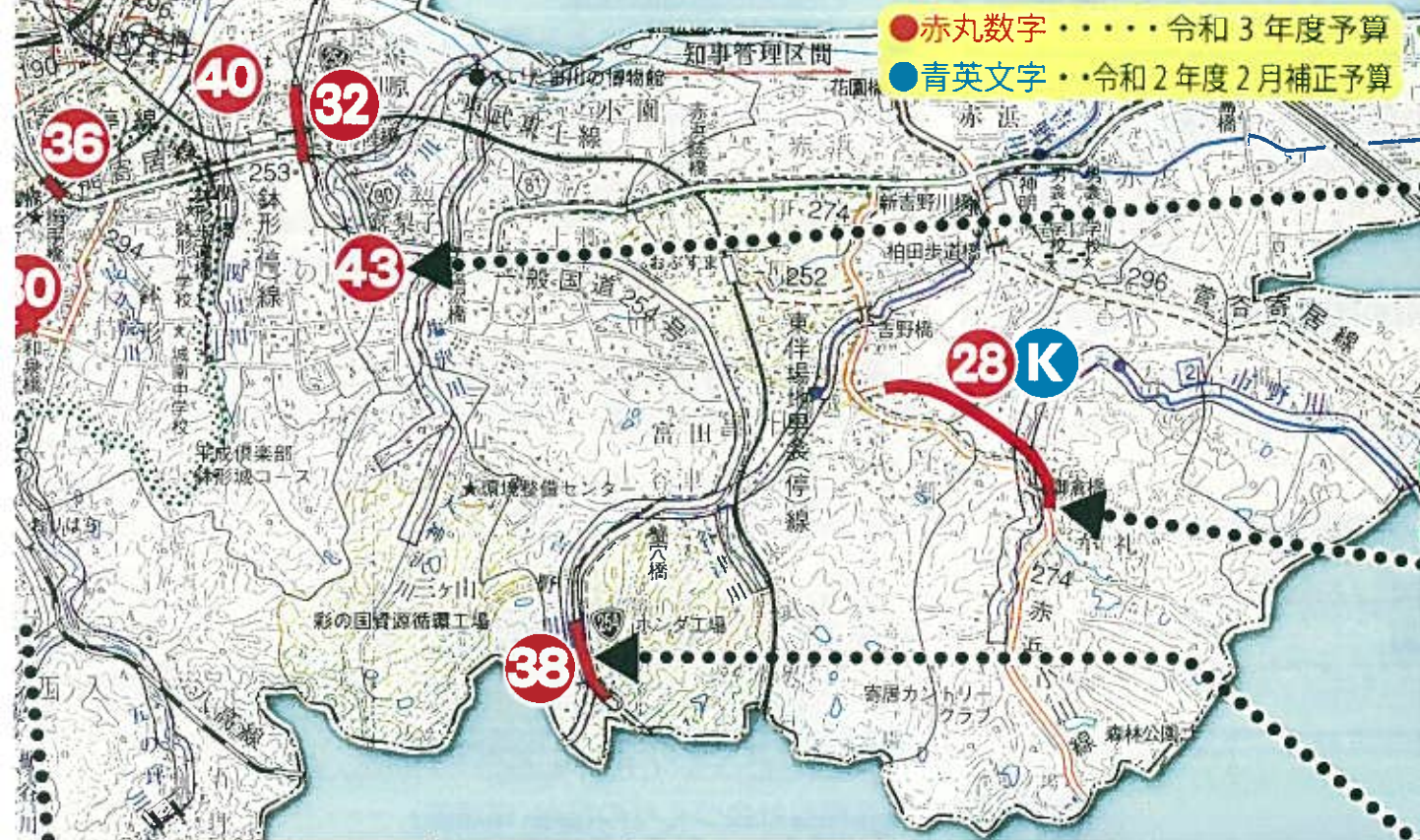
橋のひび割れの補修を行います (飯能寄居線)



溪流保全の工事を行います (関山川)



傷んだ橋を補修します (国道254号・鉢形陸橋)



溪流の保全等を行います (宮川)



安全に通行できる道路を作ります (赤浜小川線)



安全に通行できる道路を作ります (坂本寄居線)



誰もが安全に通行できる道路を作ります。(坂本寄居線)



危険な護岸を修繕します (土井ノ沢)



傷んだ舗装を修繕します (国道254号)

安心・成長・埼玉の新時代を創る!

令和3年度一般会計予算

約2兆1,393億6,522万円

令和3年度当初予算 主な新規事業

県民の安心で安全な暮らしを守る

- **新型コロナウイルス感染症対策(保健医療部)**10,011,700万円
 - 新 医療提供体制の強化と検査体制・軽症者等療養体制の確保。ワクチン接種体制の整備。
- **感染拡大防止等と呼び掛ける特別広報(県民生活部)**30,000万円
 - 新 SNS やテレビ・ラジオ等による特別広報を実施。
- **介護施設等への支援(福祉部)**189,200万円
- **飲食店への支援(産業労働部)**42,000万円
 - 新 介護施設や飲食店等が取り組む感染防止対策を支援。
- **県土強靱化に資する流域治水対策の加速化(県土整備部)**1,120,100万円
 - 新 国と連動して県土の強靱化に資する流域治水対策を推進。
- **災害に備えた医療体制の強化(保健医療部)**5,500万円
 - 新 災害拠点病院と連携し、新たに災害時連携病院を整備し、災害時の患者受入体制の円滑化。
- **熊谷児童相談所・一時保護所の一体整備(福祉部)**69,500万円
 - 新 現熊谷児童相談所南側の旧消費生活支援センター跡地に熊谷児童相談所を整備。
- **児童相談所の機能強化(福祉部)**6,300万円

DXの推進と県経済の回復と成長

- **手続のオンライン化の推進(企画財政部)**2,700万円
 - 新 一度入力した情報の再入力を不要とするため、新たなシステムを整備。
- **自動車税等の納税キャッシュレス化の推進(総務部)**7,600万円
 - 新 スマートフォンを活用した納税方法を導入し、利便性向上を推進。
- **中小企業のデジタル化支援(産業労働部)**1,400万円
 - 新 新たにDX推進員を設置し、経営支援の体制強化を図るとともに、デジタル化導入先進事例の発信を行う。
- **中小企業の事業継続等に対する支援(産業労働部)**融資枠：6,500億円
 - 新 セーフティネット系資金の融資要件緩和による資金繰り支援の強化。
- **持続可能な農業の確立(農林部)**3,900万円
 - 新 県産米の取扱店拡大の取組を進めるとともに、オンラインで花きや狭山茶の販売を促進。

魅力ある埼玉の発信

- **渋沢栄一翁など埼玉三偉人のPR・誘客(産業労働部)**2,400万円
 - 新 渋沢栄一翁が主人公の大河ドラマ放送を好機と捉え、渋沢翁をはじめ埼玉三偉人ゆかりの地への誘客に取り組む。
- **埼玉150周年記念事業の実施(県民生活部)**3,900万円
 - 新 記念式典・イベントの開催、特設Webサイト及びSNSの運営。
- **東京2020オリンピック・パラリンピック大会の成功に向けた取組の実施(県民生活部)**184,100万円
 - 新 ホストタウンや事前キャンプ地での新型コロナウイルス感染症対策。

持続可能で豊かな未来への投資!

- **Next 川の再生の推進(県土整備部)**111,500万円
 - 新 民間のアイデアやノウハウを活用した水辺空間の利活用を促進。
- **動物園におけるSDGsの推進(都市整備部)**6,000万円
 - 新 こども動物自然公園における谷戸環境の再生・絶滅危惧種の保全。
- **子ども食堂による子供のEQの向上(福祉部)**500万円
 - 新 子ども食堂における体験活動や学習支援を推進。
- **働き方改革の推進(産業労働部)**3,300万円
 - 新 企業へのアドバイザー派遣やセミナー開催などを通じて男女が共に働きやすい環境路整備。
- **子供や若者の国際交流支援(県民生活部・教育局)**6,800万円
 - 新 オンラインと現地訪問を組み合わせた国際交流などを実施。
- **「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進(環境部・都市整備部)**1,200万円

未来を見据えた基盤づくり

- **コンパクト、スマート、レジリエントの3つの要素でまちづくりに取り組む市町村を支援。**
- **「あと数マイルプロジェクト」の推進**
- **直轄事業と連携した骨太の道づくり(県土整備部)**435,300万円
 - 新 県管理道路の重点整備による新たな幹線道路網の構築。
- **県立高校の再編整備(教育局)**5,900万円
 - 新 令和5年度に開校予定の児玉新校(仮称)と飯能新校(仮称)に係る改修等の設計を実施。
- **特別支援学校の整備(教育局)**295,800万円
 - 新 令和5年度開校に向けた高校内分校3校の整備等。

5か年計画に基づく各施策の推進

- **保育士の確保・定着の促進(福祉部)**28,600万円
 - 新 潜在保育士を対象とした最新の保育事情を学ぶ復職支援プログラム等の実施。
- **地域包括ケアシステムの構築(福祉部)**11,100万円
 - 新 「ケアラー月間」を創設し、ケアラー支援に関する普及啓発等の実施。
- **サステナブルな病院等の経営支援**7,000万円
 - 新 病院職員を対象にDPCデータの分析手法等を学ぶ研修会の開催。コロナ後を見据えた病院経営の支援。
- **警察業務の効率化による警察力の強化**29,500万円
 - 新 警察官約40人分の増員効果を実現し犯罪情勢等に即した体制を確保。
- **危機管理防災体制の強化(危機管理防災部)**2,200万円
 - 新 危機や災害に対処するための具体的なシナリオの充実。
- **家畜伝染病の防疫体制の強化(農林部)**9,000万円
 - 新 家畜伝染病発生時に必要な情報を一元管理する家畜衛生情報共有システムを構築。
- **県独自の学力・学習状況調査の実施及び調査結果の活用(教育局)**24,300万円
 - 新 小・中学校に整備されるタブレット等を活用したCBT調査を試行。

多彩な人材が活躍できる社会をつくる

- **若者人材の県内企業への就職支援(産業労働部)**7,300万円
 - 新 合同企業面接会などを開催し、県内大学生と県内企業のマッチング等を支援。
- **地場産業のチャレンジ支援(産業労働部)**800万円
 - 新 ウイズコロナ時代に対応した新たな事業展開等に対する支援。

埼玉の農林業の成長産業化を支援する

- **埼玉農業の競争力・生産基盤強化(農林部)** 4,000万円
 - 新 水田地帯における農業の高収益化を図るため、排水改良を中心とするほ場整備を行い、野菜導入の効果を実証。
- **地域公共交通の活性化(企画財政部)**34,200万円
 - 新 秩父鉄道によるICカード乗車券システムの導入を支援。
- **循環型社会づくりの推進(環境部)**1,400万円
 - 新 プラスチックの循環モデルの構築に向けコンソーシアムを結成し、市町村や事業者と連携した効率的な回収方法を検証。

豊かな自然と共生する社会をつくる

- **地域間連携による森林整備の支援(農林部)**900万円
 - 新 森林整備や都市部での木材利用を促進するための「マッチングサポートセンター」の設置。

県民が誇れる埼玉の魅力を高める

- **県営公園の整備(都市整備部)**25,000万円
 - 新 大宮スーパー・ボールパーク構想の調査・検討

支え合いで魅力ある地域社会をつくる

- **LGBTQ等性の多様性の理解促進とアライの見える化(県民生活部・教育局)**800万円

神尾たかよし NEWS

深谷版



令和3年
3月28日
82号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 総務会長
令和元年度 埼玉県議会議員 (第122代)
議会運営委員会 図書委員会
令和3年度 ● 常任委員会 / 福祉保健医療常任委員会
所属委員会 ● 特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会

県民の安全・安心を守り抜く!

新型コロナウイルス感染症の蔓延で、緊急事態状況中など皆様におかれましては、外出の自粛や施設の利用制限など、大変不安な日々をお過ごしのことと拝察致します。

また、この厳しい状況の中で、医療の最前線で感染リスクに立ち向かいながら、新型コロナウイルス感染症と闘う医療に従事されている皆さまはじめ、地域社会を支える各業界の皆様方におかれましては、大変なご尽力を頂いていることに厚く御礼申し上げます。

令和3年2月県議会は、2兆1,393億6,522万円の令和3年度予算や自民党県議団が提案した「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」案などを可決して、3月26日に閉会いたしました。

埼玉県の未来を拓き、安心安全で県民の皆様の暮らしに寄り添う県政の実現を目指し、引き続き全力投球で取り組んでまいります。

神尾たかよし NEWS (県政報告) 今号では、地元各地域ごとの令和3年度県土整備予算案所を写真入りでお知らせしています。ご不明な点、他のご要望などございましたら事務所までお声がけ下さいますようお願い申し上げます。皆様の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県議会議員

神尾高喜



渋沢栄一翁を軸とした観光振興を

大河ドラマの放送に合わせて、渋沢翁を含む「埼玉三偉人」ゆかりの施設等をPRし、認知度の向上と県内外からの誘客を図ります。また、令和6年に刷新される一万円札の図柄に採用されることを好機と捉え、深谷市等との連携により、観光客を誘致します。

■ 渋沢栄一翁を軸とした観光振興 (観光課)

埼玉三偉人のPR 1,208万円

県内外における情報発信及び広域周遊の促進 1,157万円

- 鉄道事業者との連携による渋沢栄一翁のふるさと・深谷などをアピールする観光プロモーションや物産展の開催。
- 「はとバス」とタイアップし渋沢翁ゆかりの地や県内観光地を巡るツアー実施により都内から誘客。
- 国内最大の旅行博や大都市における旅行者等への売り込み強化。

自民党県議団が提案

令和3年10月施行

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」を可決!

埼玉県議会2月定例会では、自民党県議団が提案した「エスカレーターに立ち止まって乗ることを努力義務として課す」条例案を可決制定いたしました。全国の都道府県で初めてとなる条例の制定です。

この条例は、エスカレーターの安全な利用に関する責務、エスカレーターの利用及び管理に関し、必要な事項を定めることで、安心して暮らせる社会の実現を目的としています。

県民と県・事業者の3者にエスカレーターの安全な利用に向けた責務を課し、県民に対しては、エスカレーターに立ち止まった状態で乗ることを求め、県は啓発活動の強化、事業者は周知徹底を図るものです。なお、違反した場合の罰則は定めません。

平成30年～令和元年の全国のエスカレーター事故件数は1,550件で、約6割が「転倒」で占められています。埼玉県もこうした状況を問題視して、昨年8～9月エスカレーターでの歩行自粛を求める「立ち止まって乗ろうエスカレーター」キャンペーンを展開したところ。

本来、エスカレーターは歩くことを想定して作られておらず、エスカレーター上での歩行は重大な事故につながりかねません。慣習を改めるのはなかなか困難ですが、多様性を理念に掲げる東京五輪の開催を控え、弱者への配慮が求められる今だからこそ、これまでの慣習を改める良いタイミングかと思えます。



条例案の採決に対する各会派の賛否は以下の通りです。

賛成 ○	自	県	フ	民	公	共	改	無
反対 ×	民	民	ォ	主	明	産	革	所
第6号議案	○	×	ラ	ム	○	党	○	属
			ム	主	○	○	○	○

深谷市・美里町・寄居町のために全力投球!

ホームページ kamiotakayoshi.com

埼玉県議会自由民主党県政調査事務所 神尾たかよし事務所

スマートフォンはこちらから





速報版

令和3年度

深谷市の県土整備予算

皆さまのご要望を予算確保しました



関越道 寄居スマートIC 3月28日全方向開通。

寄居PA（パーキングエリア）に接続するスマートICとして下り線側は2019年に先行開通。そして3月28日、いよいよ上り線の完成で上下線とも出入口を持つスマートICとして運用が始まりました。

利便性向上はもちろん交通集中の緩和、地域経済の活性化と雇用強化などが期待されます。また災害発生時、物資輸送や人命救助等、災害時におきましても大きく貢献できるようになります。

「建設業関連」の持続的発展に資する課題解決に関する要望書を知事に提出。

自由民主党議員団から要望で、令和3年度県の公共事業費は、防災・減災対策を強力に推進するため、13ヶ月予算ベースで前年度比2割増を計上する事になりました。以下は具体的な要望内容です。

1. 最低制限価格を更に引き上げること。
2. 県内企業の入札参加機会の拡充を図り、以下の取組を推進すること。
 - (1) 積極的に分離・分割発注を行うこと。
 - (2) 入札参加条件におけるJV工事の施工実績は、県内企業である中小事業者の施工実績も適切に評価すること。
3. 上記取組につき、県内市町村への周知を徹底すること。

自民県議団 令和3年度予算等に対する深谷市要望対応状況

■ 障害児保育に対する支援の拡充について。

● 障害児保育事業費・・・4,968万円
子ども・子育て支援新制度の動向や市町村における行政需要等を勘案しつつ、必要な予算の確保に努めます。

■ 深谷市・深谷赤十字病院の救急医療体制の整備、充実・強化について。

● 医学生・研修医誘導定着促進事業費・・・72,502万円
● 医師派遣事業・・・4,865万円
医学生向け奨学金や研修医向け研修資金の貸与等の医師確保対策事業を実施するとともに、小児二次救急の輪番を維持するための小児科当直医の派遣や自治医科大学卒業医師の派遣等により、深谷赤十字病院の医師確保対策を支援します。

■ 空き家対策推進のための開発許可制度見直しについて。

権限を有する地方公共団体が適切に制度を運用できるよう、今後とも技術的支援や助言を行います。



社会資本整備(岡)

樹木の伐採・河道掘削を行います(小山川)



工 橋りょう修繕(岡新田)

橋脚の補強、落橋防止の工事を行います(針ヶ谷岡線・岡中央陸橋)



工 社会資本整備(後榛沢)

本庄早稲田新幹線駅へのアクセス道路を作ります(花園本庄線・榛沢通り)



工 河川改修(山崎)

河川の測量や設計、護岸工事をします(藤治川)



委 社会資本整備(山河)

歩道の整備を行います(針ヶ谷岡線・岡陸橋)



工 舗装道整備(針ヶ谷)

傷んだ道路を修繕します(熊谷児玉線)



工 舗装道整備(本郷)

傷んだ道路を修繕します(花園本庄線)



各地域でのお困りごとご要望をお聞かせください。

夢のある県北地域へ!

2021 (令和3年) 3月



橋りょう整備(中瀬)

6 8 E

橋の整備を行います
(伊勢崎深谷線・上武大橋)



委託 工事補償 道路改築(新戒)

2 A

狭い道路を拡張整備します
(本庄妻沼線)



工事 排水機場等維持修繕(高畑)

22 23

排水機場等の維持や修繕を行います
(清水川排水機場)



工事 河川事業(成塚)

G

護岸の整備をします
(唐沢川)



委託 用地補償 歩道整備(西島町)

13

自転車歩行者道を整備します
(深谷寄居線)



工事 橋りょう修繕(掃羅町)

14

橋のひび割れ等を補修します
(深谷東松山線・東通り跨線橋)



工事 舗装道整備(上柴町)

15

傷んだ道路を修繕します
(深谷東松山線)



工事 舗装道整備(長在家)

17

傷んだ道路を修繕します
(国道140号)



委託 橋りょう修繕(菅沼)

11

補修設計を行います
(国道140号・川本陸橋)



委託 道路改築(上原)

5

新しい道路を作り深谷嵐山線の
混雑を緩和します



用地補償 社会資本整備(田中)

7

新しい道路を作ります
(深谷嵐山線)



工事 社会資本整備(本田)

1

樹木の伐採・河道掘削を行います
(荒川)



委託 用地補償 社会資本整備(畠山)

B

補修設計を行います
(熊谷寄居線)



工事 橋りょう修繕(本田)

12

橋のひび割れの補修を行います
(熊谷寄居線・吉野川万年橋)



委託 橋りょう修繕(黒田)

10

補修設計を行います
(国道140号・下北原陸橋)



工事 河川改修(小前田)

24

河川管理施設の修繕を行います
(荒川)



社会資本整備(本郷)

3 D

路を修繕します
(武蔵野)

●赤丸数字・・・令和3年度予算
●青英文字・・・令和2年度2月補正予算

■県政に対するご意見・ご要望は



埼玉県議会 自由民主党県政調査事務所

神尾たかよし事務所まで

深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929
FAX 048-585-5149

神尾たかよし県政報告

安心・成長・埼玉の新時代を創る！

令和3年度一般会計予算

約2兆1,393億6,522万円

令和3年度当初予算 主な新規事業

県民の安心で安全な暮らしを守る

- 新型コロナウイルス感染症対策(保健医療部) 10,011,700万円
 - 新 医療提供体制の強化と検査体制・軽症者等療養体制の確保。ワクチン接種体制の整備。
- 感染拡大防止等と呼び掛ける特別広報(県民生活部) 30,000万円
 - 新 SNSやテレビ・ラジオ等による特別広報を実施。
- 介護施設等への支援(福祉部) 189,200万円
- 飲食店への支援(産業労働部) 42,000万円
 - 新 介護施設や飲食店等が取り組む感染防止対策を支援。
- 県土強靱化に資する流域治水対策の加速化(県土整備部) 1,120,100万円
 - 新 国と連動して県土の強靱化に資する流域治水対策を推進。
- 災害に備えた医療体制の強化(保健医療部) 5,500万円
 - 新 災害拠点病院と連携し、新たに災害時連携病院を整備し、災害時の患者受入体制の円滑化。
- 熊谷児童相談所・一時保護所の一体整備(福祉部) 69,500万円
 - 新 現熊谷児童相談所南側の旧消費生活支援センター跡地に熊谷児童相談所を整備。
- 児童相談所の機能強化(福祉部) 6,300万円

DXの推進と県経済の回復と成長

- 手続のオンライン化の推進(企画財政部) 2,700万円
 - 新 一度入力した情報の再入力を不要とするため、新たなシステムを整備。
- 自動車税等の納税キャッシュレス化の推進(総務部) 7,600万円
 - 新 スマートフォンを活用した納税方法を導入し、利便性向上を推進。
- 中小企業のデジタル化支援(産業労働部) 1,400万円
 - 新 新たにDX推進員を設置し、経営支援の体制強化を図るとともに、デジタル化導入先進事例の発信を行う。
- 中小企業の事業継続等に対する支援(産業労働部) 融資枠：6,500億円
 - 新 セーフティネット系資金の融資要件緩和による資金繰り支援の強化。
- 持続可能な農業の確立(農林部) 3,900万円
 - 新 県産米の取扱店拡大の取組を進めるとともに、オンラインで花きや狭山茶の販売を促進。

魅力ある埼玉の発信

- 渋沢栄一翁など埼玉三偉人のPR・誘客(産業労働部) 2,400万円
 - 新 渋沢栄一翁が主人公の大河ドラマ放送を好機と捉え、渋沢翁をはじめ埼玉三偉人ゆかりの地への誘客に取り組む。
- 埼玉150周年記念事業の実施(県民生活部) 3,900万円
 - 新 記念式典・イベントの開催、特設Webサイト及びSNSの運営。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック大会の成功に向けた取組の実施(県民生活部) 184,100万円
 - 新 ホストタウンや事前キャンプ地での新型コロナウイルス感染症対策。

持続可能で豊かな未来への投資！

- Next川の再生の推進(県土整備部) 111,500万円
 - 新 民間のアイデアやノウハウを活用した水辺空間の利活用を促進。
- 動物園におけるSDGsの推進(都市整備部) 6,000万円
 - 新 こども動物自然公園における谷戸環境の再生・絶滅危惧種の保全。
- 子ども食堂による子供のEQの向上(福祉部) 500万円
 - 新 子ども食堂における体験活動や学習支援を推進。
- 働き方改革の推進(産業労働部) 3,300万円
 - 新 企業へのアドバイザー派遣やセミナー開催などを通じて男女が共に働きやすい環境整備。
- 子供や若者の国際交流支援(県民生活部・教育局) 6,800万円
 - 新 オンラインと現地訪問を組み合わせた国際交流などを実施。
- 「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進(環境部・都市整備部) 1,200万円

未来を見据えた基盤づくり

- コンパクト、スマート、レジリエントの3つの要素でまちづくりに取り組む市町村を支援。
- 「あと数マイルプロジェクト」の推進
 - 直轄事業と連携した骨太の道づくり(県土整備部) 435,300万円
 - 新 県管理道路の重点整備による新たな幹線道路網の構築。
 - 県立高校の再編整備(教育局) 5,900万円
 - 新 令和5年度に開校予定の児玉新校(仮称)と飯能新校(仮称)に係る改修等の設計を実施。
 - 特別支援学校の整備(教育局) 295,800万円
 - 新 令和5年度開校に向けた高校内分校3校の整備等。

5か年計画に基づく各施策の推進

- 保育士の確保・定着の促進(福祉部) 28,600万円
 - 新 潜在保育士を対象とした最新の保育事情を学ぶ復職支援プログラム等の実施。
- 地域包括ケアシステムの構築(福祉部) 11,100万円
 - 新 「ケアラー月間」を創設し、ケアラー支援に関する普及啓発等の実施。
- サステナブルな病院等の経営支援 7,000万円
 - 新 病院職員を対象にDPCデータの分析手法等を学ぶ研修会の開催。コロナ後を見据えた病院経営の支援。
- 警察業務の効率化による警察力の強化 29,500万円
 - 新 警察官約40人分の増員効果を実現し犯罪情勢等に即した体制を確保。
- 危機管理防災体制の強化(危機管理防災部) 2,200万円
 - 新 危機や災害に対処するための具体的なシナリオの充実。
- 家畜伝染病の防疫体制の強化(農林部) 9,000万円
 - 新 家畜伝染病発生時に必要な情報を一元管理する家畜衛生情報共有システムを構築。
- 県独自の学力・学習状況調査の実施及び調査結果の活用(教育局) 24,300万円
 - 新 小・中学校に整備されるタブレット等を活用したCBT調査を試行。

多彩な人材が活躍できる社会をつくる

- 若者人材の県内企業への就職支援(産業労働部) 7,300万円
 - 新 合同企業面接会などを開催し、県内大学生と県内企業のマッチング等を支援。
- 地場産業のチャレンジ支援(産業労働部) 800万円
 - 新 ウィズコロナ時代に対応した新たな事業展開等に対する支援。

埼玉の農林業の成長産業化を支援する

- 埼玉農業の競争力・生産基盤強化(農林部) 4,000万円
 - 新 水田地帯における農業の高収益化を図るため、排水改良を中心とするほ場整備を行い、野菜導入の効果を検証。
- 地域公共交通の活性化(企画財政部) 34,200万円
 - 新 秩父鉄道によるICカード乗車券システムの導入を支援。
- 循環型社会づくりの推進(環境部) 1,400万円
 - 新 プラスチックの循環モデルの構築に向けコンソーシアムを結成し、市町村や事業者と連携した効率的な回収方法を検証。

豊かな自然と共生する社会をつくる

- 地域間連携による森林整備の支援(農林部) 900万円
 - 新 森林整備や都市部での木材利用を促進するための「マッチングサポートセンター」の設置。

県民が誇れる埼玉の魅力を高める

- 県営公園の整備(都市整備部) 25,000万円
 - 新 大宮スーパー・ボールパーク構想の調査・検討

支え合いで魅力ある地域社会をつくる

- LGBTQ等性の多様性の理解促進とアライの見える化(県民生活部・教育局) 800万円



自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木 茂 小林哲也 田村琢実 高橋政雄 岩崎 宏 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 中野英幸 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地 優 荒木裕介 新井 豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井 明 宇田川幸夫 松澤 正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井弘 渡辺 大千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕(以上50名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団
団長 小島 信昭

謹賀新年

皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、本県に於いても新型コロナウイルス感染症が二月から確認され、以後感染症対策に追われた一年でありました。県議会に於いても、補正予算を異例の十一度審議することで、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を行うため、自民党県議団の提案で、「新型コロナウイルス

感染症対策特別委員会」を県議会で立ち上げ、県民の安全・安心に繋がる意見・提言を取りまとめ、知事に提出致しました。現在の県のコロナ感染症対応に活かされているものと自負しております。この他にも、主な取り組みを紹介致します。昨年二月定例県議会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県ケアラー支援条例」が施行され、家族介護に従事している方々を支援する施策が始まりました。この条例は、全国初で制定・施行され、全国的にも県議会への視察など、注目を頂いております。特に、十八歳未満のヤングケアラー

の実態調査が県で行われ、家族介護に従事するヤングケアラーの児童・生徒達を把握することで、今後の個別対策が推進されるものと期待しています。

また、かねてより埼玉県の懸案事項でありました、保育士等の処遇改善に関わる公定価格の改善に向け、県議団として国に要望を行いました。これは、国が定める公定価格の基準が、首都圏で埼玉県のみ基準割合が低く設定されているもので、早期の改善を求めたものであります。要望実現により、保育士等の給与水準が上がり、保育士不足の是正に繋がるものであります。今後も、時代の変化に対応できる政策に取り組みむことで、県民の側に立った県政運営を行って参ります。県民の皆様の自民党県議団への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。



県議団役員と大野知事と共に坂本大臣に要望書を提出

保育士等の処遇改善のため、坂本少子化大臣に、公定価格改善の要望を行いました!

埼玉県の保育士給与は、関東近隣都県と比較して低い状況にあり、その最大の原因が人件費の原資となる公定価格(保育所運営費収入)が不当に低いことにあります。また、国家公務員の地域手当の区分に準拠した公定価格を国が定めていることは、地価等が反映されていなく実態に即していません。そこで、隣接する地域で大きな公定価格の差が生じないよう、地域区分の設定方法の見直し等により、地域間格差を是正することを、坂本少子化担当大臣に要望致しました。要望に当たっては、山口代議士、三林副大臣、大野知事にも同席頂き、大野知事には埼玉県の現状説明を行って頂きました。坂本大臣からは、改善に向けた前向きな回答を頂きました。



厚労省の担当によるコロナ勉強会の様子



大野知事に新型コロナウイルス感染症対策の緊急要望を行う県議団対策本部

コロナ対策に全力投球!

埼玉県議会自由民主党議員団

コロナウイルス感染症対策本部報告!

埼玉県議会自由民主党議員団では、埼玉県の新型コロナウイルス感染症対策について、県民の安全と安心に繋がる緊急対策が重要であるとの観点から、県議団内に昨年4月の緊急事態宣言発令後すぐに、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、取り組みを進めて参りました。

県民の皆様や医療従事者、エッセンシャル・ワーカーの方々から寄せられた要望等を県執行部に具体的かつ迅速な対策を求めるなど、対策本部にて取りまとめました施策の推進を図って参りました。特に、時限的な専用医療施設の整備を行う要望については、予算措置が取られ、現在、医療機関のご協力を頂きながら整備が進められているところ

です。また、緊急事態宣言中の県の対応等を検証し、今後の県のコロナ施策に活かす必要性から、埼玉県議会に「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」の設置を提案し設置致しました。県議団に於ける審議を通して「意見・提言」を取りまとめ、知事に提出致しました。

新型コロナウイルス感染症については、新しい感染症として情報が一元的ではない中、常に最新の情報を収集することで、県の対策に活かされるように取り組んでいます。常に県議団の情報共有等を行うため、勉強会や情報収集、意見交換を行っており、今後も県民の安全・安心に繋がる施策に取り組んで参ります。



大野知事に政策大綱を提言する自民党県議団役員

「政策大綱」を提言・提案!

自民党県議団が令和二年度予算編成に関する

「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!

自民党県議団政調会が取りまとめた「令和二年度政策大綱(合計336項目)」及び「令和三年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望197項目・議員要望41項目)」を大野知事に提出し、令和三年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。

令和三年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再興に向けた対策や災害に強い県土づくりなどが不可欠であります。知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、検討させていただきたいと前向きな返答がありました。



県議団迷惑行為防止プロジェクト・チームでの審議の様子

県迷惑防止改正条例を可決

近年、スマートフォンの急速な普及、撮影機器の高機能化、小型化に伴い、盗撮行為が社会的問題となっています。盗撮された画像データ等は、半永久的に記録され、インターネット上に流出する恐れや個人が特定されケースも少なくありません。

そこで、自民党県議団では、悪質な盗撮行為等の規制を強化することで、県民生活の平穏を図ることを目指し、プロジェクトチームを組織し、盗撮行為の規制場所、規制行為、罰則等を強化する「埼玉県迷惑防止条例の一部を改正する条例案」の制定に向け取り組んで参りました。

十二月定例県議会にて自民党県議団が議員政策条例として提案し、可決・成立致しました。本年四月一日施行となります。

県政のこと、身近なこと等、何でもご相談下さい!



県政刷新! 改革を前へ!
埼玉県議会議員
神尾たかよし

自民党県議団県政調査事務所
埼玉県深谷市針ヶ谷 399-1
電話: 048-585-3929
FAX: 048-585-5149
<https://kamiotakayoshi.com/>



希望に溢れ、誇りある埼玉を!
埼玉県議会議員
小川しんいちろう

自民党県議団県政調査事務所
埼玉県深谷市長在家 1-4
電話: 048-583-2074
FAX: 048-583-6838
<http://www.ogawa-shinichiro.com/>